正しいことを実行する Doing the Right Thing
行動規範 Code of Ethics

Johnson Matthey
Inspiring science, enhancing life

当社の行動規範

当社の行動規範は、ジョンソン・マッセイの各従業員の職務に適用される原則、基準、企業方針を確認し、理解するための指針となるものです。

行動規範は、**People**、**Market**、**Company**、**Planet**の4つのセクションに分かれています。

行動規範全体を通して、トピック別に必要な情報が記載されています。

必ずこの内容を理解するようにしてください。

ジョンソン・マッセイにおけるあなたの職務に関連するトピックについてよく考え、さらにガイダンスが必要な場合はお尋ねください。関連するポリシーおよび基準のリストは、88ページに記載されています。

一般的な質問がある場合、または**意見を述べたい場合、**詳細は10ページを参照してください。

当社の行動規範（オンライン）

ウェブサイトをご覧ください
ethics.johnsonmatthey.com

当社の公約

当社の行動規範には6つの誓約が記載されており、確実に正しいことを実行すること Doing the Right Thing のための意思決定の指針となります。

- 行動規範の原則を理解し、これに従います
- 懸念があれば支援を求め、**意見を述べます。**
- 安全に業務を行ない、他者の権利を尊重します
- 責任を持って、公正に、かつ合法的に業務を遂行します
- ジョンソン・マッセイのブランド、資産、名声を守ります
- ジョンソン・マッセイのサステイナブルなビジネス構築計画を支持します

はじめに

私は行動規範の原則を理解し、従うことを誓います

最高経営責任者（CEO）からのメッセージ	2
当社の行動規範を実践する	4
正しいことを実行する Doing the Right Thing	6
なぜ間違ったことをする人がいるのか？	8
正しい判断をする	9
援助を求め、意見を率直に述べる	10
宣誓	13

People

私は安全に業務を行い、他者の権利を尊重することを誓います 16

安全衛生	18
前向きな職場環境	21
データの保護	24
人権	26
利益相反	29

Market

私は責任を持って、公正かつ合法的に業務を遂行することを誓います 32

第三者	34
贈収賄と腐敗行為	37
贈答品と接待	40
公平な競争	43
金融犯罪	46
貿易、輸出規制	49
取引の警告サイン	52

Company

私はジョンソン・マッセイのブランド、資産、および名声を守ることを誓います 54

コーポレートセキュリティ	56
情報セキュリティ	59
知的財産	62
事業および財務報告	64
記録の正確性	66
外部とのコミュニケーション	68
ソーシャルメディア	71
内部情報	73

Planet

私はジョンソン・マッセイのサステイナブルなビジネス構築計画を支持することを誓います 76

当社の誠実なサプライチェーン	78
環境	81
プロダクト・スチュワードシップ（製品の総合安全管理）	83
地域社会への投資	85

最高経営責任者（CEO）からのメッセージ

〃私たち全員が、倫理的行動に責任を持ち、毎日の仕事において良い決断を行う必要があります。〃

JM で「正しいことを実行する」ためのガイドである「行動規範」へようこそ。

当社の業務においては、頻繁に「正しいことを実行する」ことについて話し合います。それは、私たちが行う全てのことの基盤だからです。職場での交流のもち方から、顧客、サプライヤー、その他の第三者を相手とする業務の仕方に至るまで、私たちの行動は、倫理的であり、かつ弊社の価値観と一致する必要があります。言うは易しですが、毎日の生活で生じるプレッシャーに直面した際にも実行できるよう、この規範が定められています。

私たち全員が、倫理的行動に責任を持ち、毎日の仕事において良い決断を行う必要があります。この倫理規範をよく読み、「正しいことを実行する」ために、個人としての責任を確実に理解してください。必要な場合は、必ず助けを求めてください。もし、何か正しくないと思われることを見聞きした場合、Speak Up（発言）してください。発言するのが早ければ早いほど、良くない事態が生じないようにするための行動も早く起こすことができます。

私たち全員が、毎日、どこにいても、JMの名声を守る役割を共に担っています。勤務中、こまめにこの規範を参照して、「正しいことを実行する」ための自分の役割をきちんと果たしてください。

Liam Condon
最高経営責任者

当社の行動規範を実践する

企業として、私たちがどのように行動し、事業を行っているかは大切なことです。

ジョンソン・マッセイの文化は、いわば当社の個性であり、私たちが物事をどのように行うか、私たちにとって何が重要であるかを意味します。当社の文化をいかに表現し、実践するかは、当社の価値観に反映されます。ジョンソン・マッセイには5つの価値観があり、私たちが最大限に力を発揮した時にそれが表されます。当社の価値観は、今までJMが成功してきた要因や、今後私たちがどのように成功するかをあらわします。

私達の価値観

- **人類と地球の保護**
  - 当社では、最高水準の安全衛生を実践し、社内外の人々の幸福を促進し、地球を守るために努力しています。

- **誠意ある行動**
  - 当社は、人類や世界のために正しいことを実行します。当社は約束を実行し、相互に同じことを期待し、問題があれば意見を率直に述べます。当社は社内外のつながりを重要視し、敬意と思いやりを持って他者に接します。

- **協働**
  - JMでは、社内外で協働し、多様な見解を共有し、受け入れることを奨励しています。私たちはともに問題に取り組み、アイデアを実行に移します。そして、一人一人の貢献を結集して、JMや顧客のためにより優れたものを創造していることに誇りを持ちます。

- **革新と改善**
  - 当社の事業を強化し、世界をよりクリーンで健全にするために、新しいアイデアを適用し受け入れます。当社には、変化に対応する自信と強さがあります。変化により私たちは成長・発展し、自ら選択する市場でリーダーになることができます。

- **自己責任と成長**
  - 私たちは自分の業務について説明責任があり、大きな事業の一部でもあることも理解しています。私たちはイニシアティブをとり、透明性を求め、私たち自身や同僚に高い基準を要求します。

ビジョン

当社のビジョンは、次世代のために、今の世界をよりクリーンで健全なものにすることです。

戦略

Science
世界レベルのサイエンスとテクノロジーへの投資。

Customers
顧客の複雑な問題を解決するために使用する。高利益率で技術主体の市場で主導権を握る。

Operations
より安全で連携と敏捷さがそなわった効率的なグローバル事業の運営。当社の3つの主要な変革プログラムによって可能となる。

People
当社の優秀な人材を通じて実績を上げる。

価値観

- 人類と地球の保護
- 誠意ある行動
- 協働
- 革新と改善
- 自己責任と成長

当社の行動規範

当社の行動規範は当社の価値観と戦略の基盤となるもので、JMで正しいことを実行すること Doing the Right Thing の意味を全員が理解できるようにするものです。

どのような場面でも、当社の行動規範を参考にしてください。

正しいことを実行する Doing the Right Thing

私は行動規範の原則を理解し、従うことを誓います

行動規範とは？

当社の行動規範は、社員全員が正しいことを実行する指針となります。行動規範は、各自の業務に適用される当社の原則、規範、方針を確認し、理解するのを助けるロードマップでもあります。また、行動規範は当社の共通の価値観、業務遂行の方法を表したもので、公正で誠実に、そして倫理的に仕事をするのに役立ちます。具体的な規則や明確なガイダンスがない場合でも、意思決定を求められたり、職場での倫理的なジレンマに遭遇したりする場合がよくあります。このような状況でも、正しい意思決定をくだすこと必要です。当社の行動規範はあらゆる状況について答えているわけではありませんが、あなたが回答を導くために役立つでしょう。業務中に頻繁に行動規範を確認し、必要があれば必ず質問してください。

行動規範の対象者は？

行動規範は、当社のあらゆるレベル、あらゆる拠点で働く一人一人に適用されます。当社と取引する人や、当社を代行したり当社の名のもとで業務を行う組織は、当社の行動規範を常に遵守して行動する必要があります。

当社の取引先とは？

ジョンソン・マッセイは企業として、当社と同じ価値観を持つ人物や組織と取引し、取引先の選択を誤ることによって当社の評判が傷つかないようにしています。当社は第三者（顧客を含む）を慎重に選択しており、その取引先が顧客、サプライヤー、パートナー、代理業者、販売業者、物流プロバイダーまたは当社と関係があるその他の当事者であるかにかかわらず、取引先を確実に知るための措置を取ります。

私の責任とは？

- 行動規範（特に公約）の内容をよく理解してください。
- あなたの職務に関連したトピックについて熟考し、これらのトピックに関連する方針、原則、基準を理解してください。
- たとえ規則がない場合でも、行動規範を使って困難な決定の際の指針としてください。
- 必要があれば、援助やトレーニングを要求してください。

マネージャーには、何か特別な責務がありますか？

ジョンソン・マッセイのマネージャーとして、あなたには特別な責任があります。正しい業務行動を奨励し、あなたの部下が正しいことを実行する Doing the Right Thing の文化を支持し、保護していることを確認してください。それは以下を行うことで可能となります。

- 常に行動規範に従って行動し、当社の価値観を実践する模範となる。
- 当社の行動規範および価値観に合わない行動について、チームの責任を問う。
- チームメンバーと正しいことを実行すること Doing the Right Thing の意味について、個人的に、またチーム全体で頻繁にコミュニケーションをとる。
- 困難な話を避けない。
- 部下の話を聞き、指導する時間を作る。
- 意見を率直に述べる社員をサポートし、報復は絶対に許さない。
- 正しいことを実行すること Doing the Right Thing の良い例を褒める。
- 正しいことを実行すること Doing the Right Thing に対する障害を積極的に取り除く。
- あなた自身およびチームの研修や能力開発のギャップを認識し、対応する。

行動規範に関して質問がある場合、誰に聞けばいいですか？

さらにガイダンスが必要である場合は、行動規範全体を通してトピック別に記載された情報をご覧ください。一般的な質問がある場合、または意見を率直に述べたい場合、詳細は10ページを参照してください。

行動規範がジョンソン・マッセイの方針や手続き、または現地の法律、慣習、慣行と矛盾する場合、どうすればいいですか？

ジョンソン・マッセイは、多くの異なる文化、法律、政治的な環境を持つ世界中の多くの国々で事業を展開しています。この行動規範の要件と当社の方針や手続き、または現地の法律、慣習、慣行が矛盾する可能性があります。私たちは常に、適用される最も高い基準に従わなくてはなりません。状況が不明瞭な場合、業務を進める前に、グループの法務または倫理コンプライアンスに相談してください。

なぜ間違ったことをする人がいるのか？

良い人がいつも正しいことをするとは限りません。
これには、下記のような様々な要因が挙げられます。

- **社員自身が知らない、または気づいていない場合** - 各自の特定の業務に適用される方針と手続きを熟知すべきですが、全てに精通することはできません。**いつ、誰に助言を求めたらいいかを把握しておいてください。**
- **強いプレッシャーがかかっている場合** - 業績不振、時間や予算に対するプレシャーを感じても、決して「ビジネスのために犠牲を払う」ことはしないでください。**あなたが何かをしなければならないプレッシャーを感じ、それが正しくないと思ったら、意見を率直に述べてください。**
- **目立ちたくない場合** - 私たちはグループに属し、それに逆らいたくないと思うことが多いものです。違った見解を持つのは、勇気がいる場合があります。**当社は懸念を述べ、当社は懸念や意見を率直に述べることをサポートします。**
- **ある行為によって自分に相応しいと思うものが手に入るため、その行為を正当化する場合** - 不正や不当な扱いとを感じた時、私たちは非倫理的な行動を正当化しようとすることがあります。**間違ったことをする正当な理由はないことを理解してください。**
- **気にしない場合** - 会社の方針や手続きを知っていても、様々な理由からそれを無視するか、深刻に受け止めない社員がいます。**誰かが規則を破ったり、不適切な行動をしたりしているのを知ったら、意見を率直に述べてください。**
- **誰も気付かないと思う場合** - 特に「小さな」意思決定をする場合、誰も気付かないと思って間違ったことをする場合があります。**誰も見ていないと思う時でも、常に正しい行動をしなければなりません。**

間違っている可能性があることを警告するサイン。誰かが次のように発言したら要注意です。

「選択の余地はない」

「とにかくこの書類をシュレッダーで処分しろ」

「ここでは、こういうやり方なんだ」

「みんながやっている」

「誰にもわからない」

「知りたくない」

「全ては大義のためだ」

「ばれないよ」

正しい判断をする

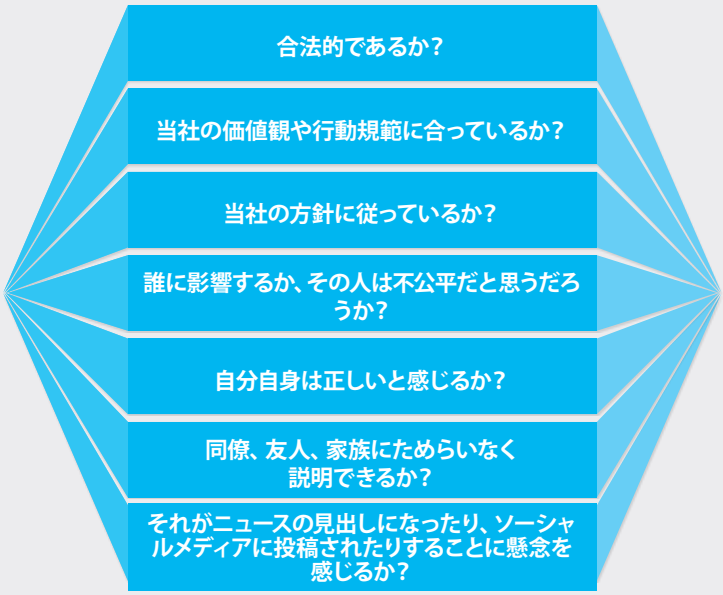
あなたはJMで、正しい判断をすると信頼されています。

それでも時には、正しいことが何なのかがよくわからず、決定が難しかったり、ジレンマを感じたりすることがあるかもしれません。そのようなときは、この行動規範の原則や当社の価値観に従って行動してください。立ち止まって問題についてよく考え、必要があれば援助を求めてください。

倫理的なジレンマや決定する必要があることとは何か？

自問してみてください…

これらの質問は、次のような困難な決定をする時に役立ちます。



常に以下のことを忘れないでください。

難しい選択を一人で、またはサポートなしでする必要は全くありません。

ちょっと待ってください！

答えがNOである、あるいはこれらの質問のいずれかの回答に自信がない場合、立ち止まって、アドバイスを求めてください。

以下のアドバイスを受けることができます。

- 直属の上司に相談する
- 各地の人事または法務に相談する
- 倫理アンバサダーと話す
- グループの倫理コンプライアンスに相談する

または、他の方法で相談しにくい場合は、意見を率直に述べ懸念を報告してください。
懸念を表明する方法やその後の対応についての詳細は、10ページをご覧ください。

援助を求め、意見を率直に述べる

私は懸念があれば援助を求め、意見を率直に述べることを誓います

援助を求める

時には、どれが最善策かわからない状況に置かれるかもしれません。この行動規範には、様々なトピックに関する情報や、有益なガイダンスを提供する、その他の役立つ資料の詳細が記載されています。行動規範を読んだ後で、まだ最善策が定かでない場合、あなたの上司や人事を含む多くの人々が支援してくれます。どのような時も、一人で抱え込まず、援助を求めてください。

意見を率直に述べる

危険、倫理に反する、または違法なことや、行動規範や当社の方針、手続きに沿っていないことを見聞きしたり、知ったり、疑うことがあるかもしれません。このような状況では、あなたには即座に意見を率直に述べ、懸念を報告する義務があります。**意見を率直に述べることが早ければ早いほど、悪影響を最小限に抑えられる可能性が高まります。**誰かが意見を率直に述べるまで待つ、あるいは実際に何かが悪い方向に進むまで放っておかず、迅速に意見を率直に述べてください。

守秘義務と匿名

意見を率直に述べる際、あなたが提供する情報は機密事項として取り扱われます。つまり、情報を本当に知る必要がある限られた人々のみと共有されます。

援助を求める、あるいは懸念を提起するには、いくつかの方法があります。

あなたの上司
基本的なガイドラインとして、質問がある時、更なるアドバイスが必要な時、または懸念を提起したい場合、まずはあなたの上司に相談してください。

人事、グループ法務、グループ倫理コンプライアンス
人事、グループ法務、グループ倫理コンプライアンスにも直接質問したり、アドバイスを受けたり、懸念を提起することができます。

その他のグループ部門
グループEHS等、あなたの質問や懸念が他の部門の専門分野である場合は、あなたの所属の担当部門、またはグループの窓口に相談してください。

倫理アンバサダー
倫理アンバサダーにも、質問をしたり、アドバイスを受けたり、懸念を提起したりすることができます。倫理アンバサダーは、どこでアドバイスが受けられるか等の情報を提供し、一般的な質問に答えます。

スピークアップライン
JMのスピークアップラインを使用することができます。この電話/オンラインによるサービスは、JMから独立して運営されており、この方法で提起された懸念は倫理パネルの指示にしたがって、調査されます。

連絡先の電話番号やオンラインで懸念を提起する方法については、以下をご覧ください:
speakup.matthey.com

当社は、寄せられた懸念はすべて、迅速かつ徹底的に対処するよう努めています。

援助を求め、意見を率直に述べる
続き

懸念を述べた人が特定できればジョンソン・マッセイは簡単に対処しやすくなりますが、状況によっては名前を明かしたくないことも、当社は理解しています。懸念を述べる際に、自分が報告したことを知られたくない場合、あなたはあなたが許可するか、法律で開示を義務づけられる場合を除き、情報を開示しないよう依頼することができます。懸念を匿名で提起することも（法的に許可される場合）、スピークアップラインを通して率直に提起することもできます。

当社は、報告者にできる限り氏名等を明かすことを奨励しています。これにより、調査チームは以下のことができるようになります。

- 事実を確認し、説明を求める。
- 調査によって不注意であなたが報告者であることが明らかになったり、あなたに矛先が向かったりしないようにする。
- 調査の過程をあなたに知らせる。
- 調査の結果をあなたに知らせる。

当社は絶対に報復を許しません

当社は、あなたが意見を率直に述べることを奨励し、実際に懸念を提起した社員を保護します。懸念を提起したり調査に協力したりした結果、報復や差別があったという申立てがあった場合、ジョンソン・マッセイはそれを非常に深刻に受け止めます。**意見を率直に述べることによって正しいことを実行する人達を守るため、当社は報復を懲戒処分として扱います。**

ラインマネージャーは、報復の原因になりそうなことを認識し、よく注意し、積極的にその防止に努めなければなりません。

スピークアップするとどうなるか?

スピークアップは、数人のグループ倫理コンプライアンス担当者に転送されます。この担当者が懸念を査定し、次のステップを検討します。これには、報告者に詳細を尋ねたり、調査を実施するのに最適な人物を決定したりすることが含まれます。

それぞれのスピークアップは倫理パネルに報告されます。倫理パネルは、各部門から独立した上級職のリーダーで構成されます。倫理パネルの役割には、審査が有効であること、懸念に関するスピークアップが調査され、調査が公正かつ一貫していることを確認することが含まれます。調査が完了すると、パネルは結果に基づいて勧告を行います。

スピークアッププロセスの詳細については、倫理アンバサダーまたは倫理コンプライアンスチームのメンバーにお尋ねください。。

誰かがあなたに懸念を述べたら、その人の話をよく聞いてください。その上で、状況を判断し、次に何をしたらいいかを検討してください。関係者や関係するマネージャー以外の人を巻き込むことなく、解決できる場合がありますが、少しでも懸念があれば、躊躇せずにグループ倫理コンプライアンスへ報告してください。一方、問題を適切なグループ部門にエスカレートさせる必要がある場合もあります。どうしていいかわからない時は、グループ倫理コンプライアンスに連絡してください。**スピークアップに関する方針の中に、誰かがあなたに懸念を述べた時に役立つ、実用的で段階的に書かれた手引きが記載されています。**

問い合わせ先と関連資料

- **スピークアップに関する方針**
- 所属部門の人事
- グループ法務
- 倫理アンバサダー
- グループ倫理コンプライアンス

私は以下を誓約します

当社の公約をご覧ください

私は行動規範の原則を理解し、従うことを誓います

私は懸念があれば援助を求め、意見を率直に述べることを誓います

私は安全に業務を行い、他者の権利を尊重することを誓います

私は責任を持って公正に、かつ合法的に業務を遂行することを誓います

私はジョンソン・マッセイのブランド、資産、および名声を守ることを誓います

私はジョンソン・マッセイのサステイナブルなビジネス構築計画を支持することを誓います

当社の公約

当社の公約は当社の倫理アンバサダーにどのような意味をもたらすか?

私は行動規範の原則を理解し、従うことを誓います	〃正しい決定を行うことは、常に簡単であるとは限りません。迷ったときは行動規範が非常に役に立ちます。〃
私は懸念があれば援助を求め、意見を率直に述べることを誓います	〃自信をもって意見を率直に述べ、懸念を提起することができ、他の人にもそうするように奨励します。〃
私は安全に業務を行い、他者の権利を尊重することを誓います	〃JMでは、人々の安全を最優先することを重視し、行動規範によりそれが強化されています。〃
私は責任を持って公正に、かつ合法的に業務を遂行することを誓います	〃私にとって、業務を正しく行い、どのような犠牲も払わないことが重要です。〃
私はジョンソン・マッセイのブランド、資産、および名声を守ることを誓います	〃私はJMで働くことを誇りに思います。当社には、私自身を反映する高い評判と価値観があります。〃
私はジョンソン・マッセイのサステイナブルなビジネス構築計画を支持することを誓います	〃世界は変化しており、当社を保護することは私たち全員の責任です。それは現在も今後200年経っても変わりません。〃

People

私は 安全に業務を行い
他者の権利を尊重します

安全衛生 18
前向きな職場環境 21
データの保護 24
人権 26
利益相反 29

安全衛生

ジョンソン・マッセイでは、安全衛生を優先事項としています。

当社は社員の保護に専念し、高い安全基準を設定しています。私たちは協働することで、確実に全員が安全な作業環境で働くことができ、安全優先の企業文化を築き、定着させることができます。

安全原則

すべての社員は、ジョンソン・マッセイの安全原則を順守する必要があります。これは、あなたが雇用主であるジョンソン・マッセイから期待できるものであると同時に、ジョンソン・マッセイがあなたに期待することでもあります。

- 全ての怪我と職業病は予防できます。
- 怪我と職業病を予防することは、全員に課せられた責任です。
- 安全に就労することは雇用の条件です。
- 人命救助方針と現場安全規則を遵守しなければなりません。
- 私達は職場外での健康と安全を推進します。

これは私とどのような関係がありますか?

- 私は、当社の安全原則とEHS行動基準を認識し、支持し、これに沿って行動します。
- 私は職場で常に安全な行動をとり、安全衛生のリスクを積極的に最小限に抑える努力をします。
- 私は自分と他者の行動に注意を払います。
- 私は全社員のために、安全な作業環境をつくり、促進することに協力します。
- 私は全てのEHSの方針に従い、従うことができないと思われる方針の要件があれば、異議を唱えます。
- 私はプロセスの安全性の重要性と、これがいかに危険な有害化学物質の拡散などの重大な事故の防止に役立つかを理解しています。
- 私は、自分よりも職位が上の社員とでも、安全に関する議論をすることを恐れません。

私は下記のことを行いません。

- 業務を終わらせるため、急ぐ、手を抜く。
- 警告サインを無視し、危険な行動を見ても無視する。
- 自分がしていることや自分の周りで起こっていることに集中しない。
- 全てが安全だと思い込む。
- 自分ができない作業を実行する。

安全衛生
続き

あなたなら、どうしますか?

Q 階段を上っている時、シニアマネージャーが大きなファイルをいくつも両手に抱えて降りてくるところに出会いました。シニアマネージャーは両手がふさがっているため、手すりにつかまっていないことに気づきました。もしシニアマネージャーが転んだら、手すりにつかまっていないため、階段を転げ落ちるだろうと思いました。

A 階段の3か所触れていなければならないという最も簡単なEHSルールでさえ、人々は忘れてしまうことがあります。マネージャーが転ぶリスクを無くすために助けようとすることは非常に重要で、この場合はすぐに対応しなければなりません。また、マネージャーが良い手本を示すことも重要なため、丁重にそれを促すことで今後の安全行動が約束されます。自分より上位の社員が安全な行動を取ることをサポートすることを決して恐れてはなりません。

Q 職場で小さな事故があり、自宅から上司に電話して、医師の指示により2日間休暇を取る必要があると告げます。あなたの上司は、事故を報告するとその部署の実績が悪く見えるため、事故を報告する代わりに個人的な休暇を取るようにアドバイスします。

A 職場における事故の隠蔽は、JMのEHSに関する方針に反し、国によっては犯罪になることもあります。あなたはこの事故を記録するよう主張し、記録されない場合は、EHSの担当者に連絡する必要があります。

このセクションに関連するジョンソン・マッセイの核となる価値観

- 人類と地球の保護
- 誠意ある行動
- 自己責任と成長

問い合わせ先と関連資料

- グループの環境・労働安全衛生(EHS)に関する方針
- グループの人命救助に関する方針

前向きな職場環境

私たちは全員が、一人一人が全力を出せるような職場環境の醸成に重要な役割を果たしています。

当社は、次世代のために、今の世界をよりクリーンで健全にする戦略を実行しているため、前向きな職場環境の醸成が、当社の成功にとって不可欠であることに変わりはありません。

当社の方針、プロセス、手続きは、私たちが個々の役割を果たす基盤の重要な部分を形成し、それには平等、多様性の受け入れ、誠実さが不可欠です。

当社は、いじめや嫌がらせのような差別的行為や虐待など、当社の価値観に反する行為を一切黙認せず、この様な状況に対応するための方針を設定しています。

私たちが能力を十分に発揮するために、職場環境には以下が欠かせません。

JM内外でコラボレーションの機会を

- 可能にする。一人一人に質問する
- 一人一人に質問する権限を与え、懸念があれば自信をもって意見を率直に述べる。
- **受け入れる。**一人一人が自分の能力開発に責任を負い、他人の能力開発を支援することを
- **期待する。**

前向きな職場環境
続き

これは私とどのような関係がありますか？

- 違った見解を積極的に求め、尊重します。
- 他の人達と協力しあって、最高の結果を成し遂げることに誇りを持ちます。
- 適切で情報に基づいた意思決定をし、行動するために、疑問があれば質問し、建設的に議論します。
- チーム内だけでなく、JM内、または顧客と協力します。
- 自分自身の能力開発に責任を持ちます。
- 顧客や同僚の価値観を理解しようと努めます。
- 多様性を受け入れ、支援し、全ての人に誠意と敬意をもって対応します。
- たとえ困難な時でも、正しいことを実行します。
- 自分では気付かないうちに偏見を持つ可能性を認識し、人々や状況に対し自分の判断を見直します。
- JMの価値観を受け入れ、自分がする全てのことに期待される行動を立証します。

あなたなら、どうしますか?

Q ある社員のパフォーマンス考課を行っている時、その社員は特に、自分の意見と合わない場合に他のメンバーの考え方を理解しようとしないことに気がつきました。その社員はチームのために大きな貢献をしていますが、他のメンバーは過小評価されていると感じ始めています。あなたはどうすべきですか?

A 私たちが物事をどのように行うかは、何をするかと同じくらい重要なことです。パフォーマンス考課は、期待される「行動」と達成する結果に注目し、バランスが取れたものでなければなりません。結果と行動を重視した測定可能な目標を設定することによって、JMの価値観や前向きな職場環境への公約を立証することができます。会話のアプローチのしかたがわからない場合、その行動が続く場合、ラインマネージャーや人事担当者に具体的な例に関する懸念を説明し、ガイダンスを求めてください。

Q あなたの同僚はSkypeやEメールを使って、不適切なコメントをあなたに送信し、あなたは気分を悪くしています。同僚は冗談で非公式なチャットであると考えていますが、あなたはこれはJMにおける多様性を受け入れる正しい文化を促進するものではないと考えます。あなたはこれを問題として提起することに不安を感じますが、これはあなたが出社する時の気分に影響しているため、放置しておけないと感じています。あなたはどうすべきですか?

A これについて同僚に直接話すことができないと感じる場合、ラインマネージャーまたは人事担当者にサポートを求めてください。あなたのチーム/事業部門以外の人と話したい場合は、グループ法務または**グループ倫理コンプライアンス**にもサポートを求めることができます。それでもうまくいかない場合は、GMCメンバーに連絡してください。JMでは、嫌がらせや差別はどのような形であっても容認されません。

このセクションに関連するジョンソン・マッセイの核となる価値観

- 誠意ある行動
- 協働
- 自己責任と成長

問い合わせ先と関連資料

- 協働に関するグループの人事方針
- 機会均等に関するグループの人事方針

データの保護

当社は当社が取り扱う個人データを尊重し、保護します。

JMは事業を行うために個人データを収集し、使用する必要があります。また、社員の多くは業務を遂行するために、他の従業員、顧客、サプライヤーまたはその他に関連するこのデータを使用しています。人々は当社と協力したり、取引をしたりする時、当社がプライバシーを尊重し、個人データを保護することを信頼する必要があります。

個人データとは、それ自体で、または他のデータと組み合わせて、個人を特定できる情報を指します。個人情報は事実（名前、Eメールアドレス、所在地または生年月日など）であるか、個人の職務または私生活における行動または行為についての意見になります。

JMが事業を行う多くの国では、当社が個人データを取り扱う方法を規定する法律や規制があります。当社は常に現地法に従わなければなりませんが、少なくとも以下を行います。

1. 正当な業務上の理由がある、または法的にそうする必要がある場合に限り、個人データを処理する。
2. 当社が個人データを使用する方法について、開示し、透明性を確保する
3. 個人データを収集した目的のみのために、使用する。ただし、新しい目的のために個人データを使用することに対する個人の同意を得ている場合、または法的にそうする義務がある場合は除く。
4. 個人データは業務を遂行するために必要な範囲に限って、収集する。
5. 当社が収集する個人データが正確で、最新であることを確認する手段を講じる。
6. 個人データを必要な期間を超えて保持しない。
7. 個人データを安全に保管し、アクセスできる人を制限する
8. 当社が個人データを共有する第三者も同様の措置を講じ、個人データを保護することを確認する。
9. データの対象者の権利を尊重する。

これは私とどのような関係がありますか？

- 私は、個人データが何であるかを理解しなければなりません。
- 私は、職務に必要である場合に限り、個人データを使用します。
- 私は、必要な期間を超えて個人データを保持しません。
- 私は、個人データを安全に保管します。
- 私は、知る必要がある場合に限り、個人データを共有します。

あなたなら、どうしますか?

Q ある人が最近ジョンソン・マッセイを退社した元同僚に新しい職に就いたことへのお祝いを述べたいと思い、あなたに連絡先を尋ねました。

A その個人の同意なく、この情報を提供すべきではありません。この問い合わせは所属する人事に回すか、あなたが元同僚と連絡を取り合う間柄なら、連絡先を尋ねた人からの伝言を元同僚に直接伝えることもできます。

Q あなたがラインマネージャーで、チームメンバーの病欠連絡を人事ではなく、別の人に間違えて送ってしまったことに気がつきました。

A そのメッセージをすぐに取り戻すように努力し、それを送ってしまった人に連絡し、それは間違って送ったものであることを説明し、開かないで削除するように依頼します。連絡できない場合は、データ保護チーム（DPO@matthey.com）から助言を求めてください。

こうしたことが問題となることを避けるため、重要な情報をEメールで送信することを避けるべきです。他に手段がない場合は、文書を事前にパスワードで保護し、パスワードはEメールとは別の手段（SMSまたはIMなど）で送信してください。送信する前に、受取人が正しいことを常に確認してください。

このセクションに関連するジョンソン・マッセイの核となる価値観

- 人類と地球の保護
- 誠意ある行動
- 自己責任と成長

問い合わせ先と関連資料

- データ保護に関する方針
- 情報セキュリティに関する方針
- DPO@matthey.com
- myJMグループ倫理コンプライアンスのサイト

人権

人権の尊重は、当社の業務の基本をなすものです。

当社は当社の事業活動が、当社の社員、当社と協力する働く人々、そして当社が事業を行うコミュニティの人々に与える影響に責任があることを自覚しています。

当社は、一緒に働いたり、周辺で仕事をする全ての人の人権を促進し、保護するために当社の影響力を利用することで、この責任を果たします。

ジョンソン・マッセイは、国際労働機関のコア条約、国連（UN）のグローバル・コンパクト、国連の「ビジネスと人権に関する指導原則」で定義される原則を支持します。ジョンソン・マッセイは、労働環境、労働基準、現代の奴隷、人身売買、差別や嫌がらせに関して適用される法律および規制を遵守します。

当社が支持する原則には、下記が含まれます。

- 社員一人ひとりのスキルと貢献を評価し、正当で公正な報酬を受け取ることを保証します。
- 当社は社員の仕事と家庭の健全なバランスを促進し、就業時間と残業時間が全ての関連法令に則していることを保証します。
- 当社は16歳未満の者を雇用せず、児童労働を禁止する全ての法律を遵守します。16歳から18歳の者は、監督付きの研修プログラムの一環としてのみ雇用します。
- 奴隷的な、または強制的な労働力を一切使用せず、人身売買を禁止します。
- 当社は社員が報復を恐れることなく行動した、社内組織、または外部機関を通した率直なコミュニケーションを尊重することを約束します。
- 当社は人種、婚姻形態、年齢、人種、民族的背景、性的指向、宗教的信条、障害、その他の保護された特性に対するいかなる形の差別も許容しません。
- 当社はあらゆる身体的および口頭による虐待または懲罰、性的その他の嫌がらせ、あらゆる形態の脅迫を禁止します。
- 当社は真の能力主義を採用し、あらゆる形態の違いを歓迎し、多様性を受け入れ、共通の価値観に基づいた平等、多様性の受け入れを促進します。

これは私とどのような関係がありますか?

- 私は、私の行動が他人に及ぼす幅広い影響を考慮します。
- 私は、仕事を通して出会う全ての人々の人権を尊重します。
- 私は、ジョンソン・マッセイで多様性と多様性の受け入れの文化を促進することを約束します。
- 私は、ジョンソン・マッセイのいずれかの部門で、現代の奴隷や他の労働に関連する虐待があれば、それに関する懸念を提起する責任があります。

あなたなら、どうしますか？

Q チームに空いている職位があります。その職位に応募した候補者の一人が最近結婚し、すぐに子供が欲しいと発言しています。この職位に必要な研修は高額であるため、その人が近い将来育児休暇を取るなら、その人の研修に支出したくありません。それでも、この候補者を検討しなければなりませんか？

A はい。この候補者を検討しなければなりません。当社は婚姻状況や子供の有無ではなく、個人の能力に基づいて個人を採用しています。個人がその職位に適しているかどうかを判断するために、その人の能力と経験だけを公正に評価しなければなりません。質問があれば、所属する人事チームにお問い合わせください。

Q サプライヤーの1社が児童労働違反で調査を受けているとの噂を耳にしました。そのサプライヤーは優秀で、これまで問題を認識したことはありません。実際に証拠がないため、噂を無視すべきでしょうか？

A いいえ。ジョンソン・マッセイは人権を尊重する義務があり、これには児童の搾取を許容しないことが含まれます。マネージャーと調達チームにすぐに知らせてください。当社の基準に確実に合っていることを確認するため、次のステップをお知らせします。

このセクションに関連するジョンソン・マッセイの核となる価値観

- 人類と地球の保護
- 誠意ある行動
- 協働
- 自己責任と成長

問い合わせ先と関連資料

- グループおよび勤務先の人事
- 人事に関する方針
- グループ倫理コンプライアンス
- グループ法務
- グループ・サステナビリティ
- JMの現代の奴隷に関する声明
- myJMグループ倫理コンプライアンスのサイト

利益相反

当社は、社員の利益とジョンソン・マッセイの利益が相反する危険性を警戒しています。

社員の個人的、社会的、金銭的、政治的な活動や人間関係が、ジョンソン・マッセイにとって最善のことを行う判断や自主性を妨げる可能性がある時、利益相反が生じます。

利益相反は、行われた意思決定の質や、その決定を行った人の誠実さに疑問を生じさせる場合があります。利益相反があるかもしれないという疑いだけで、本当に利益相反があるのと同じ位のダメージになることもあります。当社は、社員が誠実に行動し、実際の利益相反を避けること、また利益相反の疑いや可能性が懸念される事態を避ける、または会社から承認を得て、適切に対処することを期待します。

利益相反が実際に起こったり、起こる可能性があったり、その疑いがあるような状況が生じた場合、適切な対処方法に合意するため、直ちにあなたの上司かグループ法務、またはグループ倫理コンプライアンスに報告することが重要です。大抵の場合、利益相反は迅速かつ率直に話し合えば、簡単でお互いが納得できる方法で解決できます。

利益相反
続き

利益相反につながる可能性がある一般的な状況：

- ジョンソン・マッセイの競合企業と取引する、または競合企業である企業を所有する、またはその企業に投資する。
- 家族や友人を雇ったり、部下にする。
- 顧客、サプライヤーや競合他社に、家族や友人が勤めている。
- 他社の社外取締役会のメンバーである。

これは私とどのような関係がありますか？

- 私は、私の個人的な利益がジョンソン・マッセイの利益と対立する可能性がある状況を避けます。
- 私は、潜在的な、認識された、または実際の利益相反ができるだけ速やかに対応され、適切に解決されるようにするため、迅速に私の上司、人事、グループ法務またはグループ倫理コンプライアンスに開示します（利益相反報告フォームを記入し、私の申告を捕捉します）。
- 私は、特定の状況が利益相反を生じさせるかどうか確信できない場合、私の上司かグループ法務に相談します。

あなたなら、どうしますか?

Qあなたの職場で、あなたの友人が興味を持ちそうな職に空きがあります。でも、あなたと関係があるため、推薦できるかどうかわかりません。

A優れた採用者の中には、社員から推薦される人もいます。もしあなたの友人が、十分な資格を持ち、当社に貢献することができるなら、勤務先の人事チームに友人を紹介した上で、あなたとの間柄についても明らかにしておかなければなりません。あなたは採用過程に関わらないこと、さらに、この職が直接または間接的にあなたの管轄下にないことを確認しなければなりません。

Q あなたは、ジョンソン・マッセイでの業務に関連した分野の研究を行なう非営利団体の理事会への参加を求められました。あなたはキャリアアップの良い機会になるかもしれないので、承諾したいと思っています。

Aこの機会について、あなたの上司と率直に話し合わなければなりません。利益相反の事態が生じる可能性があるだけでなく、競合の問題も考慮しなければならないかもしれません。利益相反の可能性や競合問題を排除する適切な措置に合意できれば（利益相反報告フォームに記入されれば）、ジョンソン・マッセイはあなたがこの理事職を受諾する許可を与える場合があります。

このセクションに関連するジョンソン・マッセイの核となる価値観

- 誠意ある行動
- 自己責任と成長

問い合わせ先と関連資料

- myJMグループ倫理コンプライアンスのサイト
- 利益相反に関するポリシー
- 利益相反に関するガイダンス
- グループ法務
- グループ倫理コンプライアンス
- グループまたは勤務地の人事

Market

責任を持って、公正に、かつ合法的に業務を遂行することを誓います

第三者	34
贈収賄と腐敗行為	37
贈答品と接待	40
公平な競争	43
金融犯罪	46
貿易、輸出規制	49
取引の警告サイン	52

第三者

当社は常に、誰と取引しているかを把握する必要があります。

倫理に反する行動や不正な慣行を行うことで、ジョンソン・マッセイの評判を傷つけるような第三者とは取引してはなりません。贈収賄および腐敗行為、貿易、輸出管理、マネーロンダリング（資金洗浄）防止等に関する、詳細で専門的な法律を順守することができるように、取引先を把握する必要があります。金銭や資材が好ましくない相手の手に渡るのを許すなど、間接的にであっても、不正や非倫理的な慣行を促進しないようにしなければなりません。

ジョンソン・マッセイでは、顧客、サプライヤー、パートナー、代理店、販売業者、物流業者、当社が商業的またはその他の関係を持つその他の第三者に関して、取引先を知る手助けをする手続きがあります。特に、リスクの高い第三者仲介手続き（HR TPI）はリスクの高い国の代理店、販売業者、流通業者、政府の仲介機関、特定の物流業者に適用されます。JMとの取引関係を通じてこれらの当事者と取引するリスクを管理するのに役立ちます。当社は、明らかに誠実で、かつ倫理的で責任あるジョンソンマッセイ業務遂行基準を満たす企業のみと取引をします。

これは私とどのような関係がありますか?

- 私は、サプライヤーとその従業員、サプライチェーンが、当社の品質と誠実さの規範に沿って運営される事を期待します。
- 私は、顧客、サプライヤー、第三者の仲介業者に対して、取引開始前に適切なデューデリジェンス（調査）を確実に行います。
- 私は、リスクが高い第三者の仲介者と取引する時、 リスクが高い第三者に対しての仲介手続きに従います。
- 私は、違法、不正、またはあらゆる形態の非倫理的な行為を示す警告サインに十分注意します。

取引の警告サイン

第三者とのどのような取引ややりとりにおいても、何かが正しくないことを示すサインや兆候がある場合があります。これらは取引の警告サイン、または「レッドフラグ（危険信号）」と呼ばれ、グループ法務やグループ倫理コンプライアンスが調査しなければならないため、必ず知らせてください。取引の警告サインを認識する方法についての詳細は、52ページの例のリストを参照してください。

第三者
続き

あなたなら、どうしますか?

Q新しい市場で大型の契約を獲得するために、マレーシアで重要な代理業者を短期間で任命しなければならず、その期限が迫っています。代理人について、取引開始前のデューデリジェンス（調査）を行う時間は全くありませんが、今日中にある代理業者を採用したいと思っています。

A リスクが高い第三者に対しての仲介手続きを経なければ、この代理人と契約することができません。業務上の正当な理由を用意し、承認を得て、適宜、取引開始前の適切なデューデリジェンス（調査）を実行し、承認された契約を締結しなければなりません。グループ法務またはグループ倫理コンプライアンスと話し合い、アドバイスを受けなければなりません。両部門は、取引開始前のデューデリジェンス（調査）に関するプロセスを補佐し、契約に関する適切な条件を設定します。

Q あなたは最近、新規顧客に製品を供給し始めました。ところが、製品の支払い代金の一部が、別の国の一見無関係な事業者(企業)から支払われ、その顧客の所在地ではない国にその商品が出荷されていることに気がつきました。

Aこの状況を完全に把握し、全当事者について適切なデューデリジェンス（調査）を行うまで、更なる支払いの受け取りを防ぐ手段を講じなければなりません。当社が当社の全ての顧客を知るだけでなく、支払いが該当する顧客によって支払われ、当社の製品や技術が、当社が直接販売する事業者(企業)以外に流用されていないことを確認することも重要です。法務またはグループ倫理コンプライアンスと話し合い、支援を受けてください。

このセクションに関連するジョンソン・マッセイの核となる価値観

- 誠意ある行動
- 協働

問い合わせ先と関連資料

- 贈収賄および腐敗行為禁止（ABC）に関するグローバル方針
- 高リスク取引に関するグローバル方針および手続き
- セクター法務
- 金融犯罪に関する方針
- グループ倫理コンプライアンス
- グループ・サステナビリティ

贈収賄と腐敗行為

当社は、あらゆる形態の賄賂や汚職に対抗することを約束し、全ての腐敗行為を一切容認しない方針を採用しています。

当社のビジネスにおいて、あらゆる形態の不適切な支払いや賄賂を提供したり、受け取ることは許可されません。

賄賂とは、意思決定や結果に対して不適切な影響を及ぼすことを意図して、金銭、便益または贈答品を提供することです。賄賂には、現金、贈答品、接待、宣伝費用、現金相当品（ギフトカード等）、サービス、優遇措置、政治献金、慈善寄付金など、多くの形態があります。

腐敗行為とは、有利になることを意図した、全ての不法、不正、または不適切な行動です。これには、賄賂、不正、強要、盗み、権力の濫用、マネーロンダリング（資金洗浄）が含まれます。

円滑化のための支払いとは、公務員が日常的にする業務を、確実にやってもらったり迅速にやってもらったりするための、小額の非公式な支払いの事です。これは（金額の大小や、その地域のビジネスの慣行に関わらず）賄賂に当たり、多くの場合違法です。

当社が賄賂の申し出、提供、受取りをしないだけでなく、ジョンソン・マッセイを代行する第三者（代理業者、販売業者/再販業者、物流業者、政府の仲介機関など）に対しても、賄賂の申し出、支払い、受取りが禁止されています。

贈収賄と腐敗行為
続き

公務員との取引

公務員に対して、公務員の業務に影響する、または取引や取引の優位性を獲得、または維持しようとする目的で、直接または間接的に、価値のあるものを絶対に申し出、約束、提供してはなりません。国営機関の職員と取引する際は特に注意してください。国営機関の職員は一部の国では公務員とみなされる可能性があります。確認するため、その個人が公務員であるかどうか疑問に思った時は、必ずグループ法務に相談してください。

40ページの「贈答品と接待」セクションを参照し、公務員と取引する際の注意点をお読みください。

これは私とどのような関係がありますか?

- 私は、決して賄賂の申し出、提供、受取りをしません。
- 私には、賄賂と腐敗行為の禁止、発見、報告に対して、個人的な責任があります。
- 私は、賄賂や腐敗行為につながる可能性があるか、それを示唆するような活動は全て避けます。
- 私は、賄賂や腐敗行為が示唆されるだけでも、ジョンソン・マッセイや私の誠実さに対する評判を傷つけ、当社の事業活動を妨げる可能性があることを認識しています。

取引の警告サイン

第三者とのどのような取引ややりとりにおいても、何かが正しくないことを示すサインや兆候がある場合があります。これらは取引の警告サイン、または「レッドフラグ（危険信号）」と呼ばれ、グループ法務やグループ倫理コンプライアンスが調査しなければならないため、必ず知らせてください。取引の警告サインを認識する方法についての詳細は、52ページの例のリストを参照してください。

あなたなら、どうしますか?

Q高額の化学製品の積荷が税関で滞っています。残念なことに、正式に手続きを迅速化する方法はありません。しかし、「ジョンソン・マッセイが小額を支払えば、積荷を明日通過できるが、そうでなければ数週間かかるだろう」と税関職員に言われました。

Aこのタイプの支払いは円滑化のための支払いで、違法です。支払いをせず、直ちにあなたの上司とグループ法務、またはグループ倫理コンプライアンスに連絡して、アドバイスを受けてください。

Q 同僚がジョンソン・マッセイの新しいサプライヤーと取引するとあなたに知らせました。あなたはこれを聞いて驚きました。サプライヤーの価格は市場価格より高かったからです。契約が締結された後で、サプライヤーが同僚の息子を採用したと知り、あなたは疑問を感じています。

A あなたは意見を率直に述べるべきです。あなたの上司、グループ法務またはグループ倫理コンプライアンスに問題を報告してください。同僚は、同僚の息子を採用するという形態の賄賂を受け取っていた可能性があります。これが事実であれば、同僚の決定は、ジョンソン・マッセイが他のサプライヤーとより有利な取引をする利益を奪っただけでなく、これは犯罪となり、ジョンソン・マッセイを法的責任が問われるリスクに晒す可能性もあります。これを調査し、必要があれば同僚の行為の悪影響を軽減できるように、あなたはその疑念を直ちに報告しなければなりません。

このセクションに関連するジョンソン・マッセイの核となる価値観

- 誠意ある行動
- 自己責任と成長

問い合わせ先と関連資料

- myJMグループ倫理コンプライアンスのサイト
- 贈収賄および腐敗行為禁止(ABC)に関するグローバル方針
- リスクが高い第三者に対しての仲介手続き
- グループ法務
- グループ倫理コンプライアンス

贈答品と接待

当社では、贈答品や接待の申し出、提供、受取りを行う場合、それを慎重に行ないます。

贈答品や接待は、合法的で好意的なビジネス関係を築いたり、維持するのに役立ちます。ただし、真正な贈答品や接待と賄賂を見分けるのが難しい場合があるため、当社は常にジョンソン・マッセイの資金とリソースの使い方について注意深く考える必要があります。

贈答品や接待の申し出、提供、受取りを行う場合、当社のABCポリシーに記載されている贈答品に関する原則や勤務地の手続き（所属する事業部門に適用される事前承認、金額制限、記録方法）に沿うかどうかを判断し、決定してください。さらに、一般的にそれがどのように認識される可能性があるか、また常にそれがジョンソン・マッセイの資金とリソースの有効な使用方法であるかどうかを考えなければなりません。疑わしい場合は、グループ法務またはグループ倫理コンプライアンスと話し合い、アドバイスを受けてください。

贈答品や接待は以下を満たさなければなりません:

- **善意**で、つまり、正当なビジネス関係の構築もしくは維持のため、または通常の礼儀としての目的のみで、申し出、提供、受け取りがなされるもの。具体的には、
  - **記念品**または少額の価値の品（少額の宣伝用品、手帳、カレンダー、または提供者のブランドやロゴの入った同類のもの）、もしくは
  - 高価で贅沢なものではなく、**ささやかなもの**
  - 特定の状況において、種類、価値、状況、提供頻度の観点（現地の文化における重要度を加味する）から、妥当で適切なもの
- **妥当なビジネス**慣行に沿うもの
- 受取人側の贈答品、接待に関する方針に照らして合法的で、許可されているもの

公務員への贈答品と接待

- 公務員が受け取ることができる贈答品や接待の金額と種類に関して、厳しい制限を課する国もあります。したがって、更なる注意を必要とし、公務員との間の全ての贈答品や接待の申し出、提供、受取りに対して、事前の許可が必要です。また、国によって「公務員」の定義が異なり、国有企業の職員を含む場合があるため、注意しなければなりません。誰かが公務員であるかどうかは常に明白とは限らないため、取引する相手に疑問がある時は、質問し、必要に応じてグローバル法務またはグループ倫理コンプライアンスに相談してください。

これは私とどのような関係がありますか？

- 私は、賄賂または賄賂とみなされる様な贈答品や接待の申し出、提供、受取りを決して行ないません。
- 私は、あらゆる贈答品や接待の申し出、提供、受け取りをする前に、JMの贈収賄および腐敗行為禁止に関するグローバル方針に沿っているかどうかを注意深く考えます。
- 私は、公務員に対する贈答品や接待の申し出や提供を検討する際、必ず前もって許可を取得します。
- 私は、贈答品や接待が適切かどうか疑問に感じた場合は、前もって許可を取得します。

特定の種類の贈答品または接待の例は、金額、価値の大小に関係なく、決して容認できません。

- 現金または現金に相当するもの。
- 不適切なものや不快なもの（下品なものや、性的なものなど）。
- 隠されたもの（公式にではなく、秘密に提供する）。
- 利益相反をもたらすか、もたらすように見えるもの。

贈答品と接待
続き

あなたなら、どうしますか?

Q サプライヤーから50ポンドのギフトカードをもらいました。それは特定の店舗グループで製品を購入するためだけに使用できます。受け取ってもいいでしょうか?

A いいえ。価値がいくらであれ、取引先からギフトカード、クーポンなどを受け取るべきではありません。なぜなら、これは現金に相当するものとみなされ、当社の方針では、現金または現金に相当するものを提供したり、受け取ることを禁止しているからです。このギフトカートを丁重に断り、JMの贈答品や接待に関するガイダンスにより、それを受け取れないことをサプライヤーに説明してください。

Q 重要な顧客や他の取引先のために、2日間にわたる技術会議を開催したいと思います。イベントの主な目的は、今後の技術の発展と、ビジネス関係の強化です。これは実施してもよいでしょうか?

A はい。明確に定義された目的がある会議の開催は、JMでは許容される業務上の慣行です。会議を組織する際、贈答品や接待の原則を遵守することに留意する必要があります。食事、宿泊施設、レジャー活動などのあらゆる接待は、金額的にささやかなもので、高価で贅沢なものにならないようにしなければなりません。招待客の旅費を負担することは、通常の慣行ではありません。確信がない場合や、さらにガイダンスが必要な場合は、グループ倫理コンプライアンスに連絡してください。

このセクションに関連するジョンソン・マッセイの核となる価値観

- 誠意ある行動
- 自己責任と成長

問い合わせ先と関連資料

- myJMグループ倫理コンプライアンスのサイト
- グローバル贈収賄および腐敗行為(ABC)禁止に関する方針
- 各地の贈答品および接待に関する規則/ガイダンス
- グループ法務
- グループ倫理コンプライアンス

公正な競争

当社では、正直かつ公正に競争することが、企業にとっての最善策だと認識しています。

競争市場では、消費者が最高品質の製品を最適価格で購入でき、最も効率の高い企業が生存し繁栄することが可能になります。

競争法（反トラスト法または独占禁止法と呼ばれることもある）は、国によって非常に複雑で、異なる場合もあります。ただし、「サプライチェーンに属する第三者（特に当社の競合他社）と交わす取り決め」、「商業的な機密情報の共有」、「特定の市場または業界で、大きなシェアを持っている場合の行動のしかた」には共通要素があります。

反競争的である下記の行為に気を付けてください。

- 価格設定、顧客、戦略など、競争上の機密情報を競合他社と話し合ったり、共有する。
- 顧客、営業区域、市場の分割、または共有に関して、競合他社と話し合ったり合意したりする。
- 特定の契約を巡る当社の入札条件（または入札するのかどうか）について、競合他社と合意する。

公正な競争
続き

これは私とどのような関係がありますか?

- 私は、第三者（特に競合他社、サプライチェーンに属する第三者、顧客）と取引する際、競争法のリスクに注意し、ジョンソン・マッセイが価格や戦略に関して、独自に決定を行なうべきであることを理解し、それを確実に行ないます。
- 私は、競争に反する活動に決して従事しません。
- 私は、ジョンソン・マッセイのある分野の顧客が、ジョンソン・マッセイの他の部門の競合他社でもある可能性を認識し、それに応じて行動します。
- 私は、競合他社に会う場合、当社が競争している分野に関する機密情報を話し合ったり、共有したりすることを避けます。ジョンソン・マッセイの競合他社との会合申告フォームを事前に準備したり、会合の目的を詳細に記したアジェンダを設定することで、これを明確にし、ジョンソン・マッセイおよび私自身を保護することに役に立ちます。

あなたなら、どうしますか?

Q あなたは、現在入札中の契約について話し合うため、顧客を訪問しています。交渉の過程で、顧客は競合他社の予定入札額について知らせ、競合他社の見積もりのコピーを提供することを申し出ました。

A 顧客が交渉中にこの情報をあなたに開示したのは、ジョンソン・マッセイからさらに有利な条件を確保する意図にほかならないため、情報源を明確に記録することを条件として、この情報を使用することができます。ただし、競合他社の見積もりのコピーを受け取ることは引き受けてはなりません。この文書を受け取る場合、グループ法務に速やかに連絡し、次にどうすべきか判断を仰いでください。

Q ジョンソン・マッセイの別の部門の競合会社であるとわかっているあなたの顧客の一人と昼食をとっています。この会社がある市場で苦労している価格設定が話題になりました。あなたはこの市場について精通していないので、競争関連の問題があるかどうか知りませんが、それがあるかもしれないと心配しています。

A すぐに、ただし礼儀正しく会話を止めて、あなたの懸念を述べなければなりません。昼食を終え次第、グループ法務に連絡し、更なる処置が必要であるか、必要である場合はどのような処置が必要であるかを確認してください。

このセクションに関連するジョンソン・マッセイの核となる価値観

- 誠意ある行動
- 自己責任と成長

問い合わせ先と関連資料

- 競争法に関するグローバル方針およびガイダンス
- グループ法務
- グループ倫理コンプライアンス
- 当社の競合他社との会合申告フォーム

金融犯罪

当社では誰もが警戒を怠らず、犯罪活動を示唆する警告サインを認識することに責任を持っています。

ジョンソン・マッセイでは、マネーロンダリング（資金洗浄）、租税回避、テロリストへの資金供与、犯罪資金の出処を隠すようなその他の違法な活動などの金融犯罪のために、当社の事業が利用されないこと徹底します。

そのため、不適切な取引が行なわれないようにするため、当社の顧客、サプライヤー、その他の第三者の身元や背景、活動内容を把握することが極めて重要です。

- マネーロンダリング（資金洗浄）とは、犯罪活動の資金を確保し、違法に入手した資金の出処を隠し、取引の繰り返しによってフィルターをかけ「洗浄」することによって、合法的な資金と見せかける手法です。
- 租税回避の幇助とは、企業の犯罪で、企業の「関連人物」（社員、代理人、またはその企業のために、またはその企業に代わってサービスを提供する者など）が、第三者の納税者（当社の顧客など）の納税回避を意図的かつ不誠実に助けることです。
- テロリストへの資金供与とは、通常、利益の追求よりイデオロギー誘因になっており、犯罪資金だけではなく、合法的な収入源から取得した資金や資産も含まれることもあります。

これは私とどのような関係がありますか?

- 私は、我々の取引相手を知り、関連するデューデリジェンス（調査）を実施する必要があることを理解しています。
- 私は、金融犯罪のリスクを高める可能性がある、顧客、サプライヤーまたはその他の第三者の詳細情報、状況、会社概要のあらゆる変化に注意を払います。
- 私は、疑わしい取引先、要求、取引および/または支払いを報告することに対して常に自分の責任を果たします。

取引の警告サイン

第三者とのどのような取引ややりとりにおいても、何かが正しくないことを示すサインや兆候がある場合があります。これらは取引の警告サイン、または「レッドフラグ（危険信号）」と呼ばれ、グループ法務やグループ倫理コンプライアンスが調査しなければならないため、必ず知らせてください。取引の警告サインを認識する方法についての詳細は、52ページの例のリストを参照してください。

金融犯罪
続き

あなたなら、どうしますか?

Q 新しい精製業の顧客との取引を始めました。その顧客は最近、銀行口座を、マネーロンダリング（資金洗浄）のリスクが高い地域の銀行の口座に変更することを要求しました。さらに、その顧客の金属を関連のない第三者に、極めて特定の時期に返却するように当社に要求してきました。

A 顧客からのこのような指示には正当な理由があるかもしれませんが、どちらの要求も警告サインです。このような依頼の背景にある理由を理解するために、顧客と話し合うべきです。顧客の回答が曖昧だったり、もっともらしい説明をすることに非協力的である場合、JMとその顧客との関係を再評価しなければなりません。これらの警告サインは、グループ法務またはグループ倫理コンプライアンスにも報告してください。

Q JMの契約社員がある日、納税額が少なくなるため、会社の社員ではなく、業務請負人として働きたいと説明しました。

A この会話は、契約社員が納税を回避している可能性を示唆しています。その場合、ジョンソン・マッセイは租税回避の幇助として犯罪となるリスクがあります。あなたが感じる懸念をグループ法務またはグループ倫理コンプライアンスに直ちに相談してください。

このセクションに関連するジョンソン・マッセイの核となる価値観

- 誠意ある行動
- 自己責任と成長

問い合わせ先と関連資料

- myJMグループ倫理コンプライアンスのサイト
- グループ法務
- グループ倫理コンプライアンス
- グループ財務
- グループ税務
- グループ人事

貿易、輸出規制

当社は、外国と取引する際の責任を理解しています。

ジョンソン・マッセイのビジネスの大半は、物資、テクノロジー、サービス、データ、資金の国外への移動を伴い、あらゆる関連する法律を遵守しなければなりません。

これらの移動は、輸出ライセンス要件、最終消費・最終消費者制限、禁輸、制裁リストに載っている個人、法人、銀行との取引禁止、税関および/または課税の要件などの対象となります。したがって、このような要件を満たすために、当社が何を移動し、誰と取引をしているかを把握することが非常に重要です。

物資には、全ての原材料、完成品、無料のサンプル、生産・研究設備、資本財が含まれます。**テクノロジー**には、物理的または電子的に提供されているかを問わず、製図、青写真、設計図、図表、模型、デザイン、仕様書、取扱い説明書、使用説明書、技術的なノウハウ等の情報が含まれます。

常に下記を考慮してください。

- **何を:**製品の分類 - 輸入、輸出されるのは何か？製品、ソフトウエア、または技術的なデータか？物資やテクノロジーの性質、または潜在的な最終消費を考慮して、輸出ライセンスが必要か？
- **どこへ**:目的地 - どこに送るか？最終目的地は何らかの制裁、禁輸またはその他の制限の対象になっているか？
- **誰に**: 最終消費者 - 物資を受け取るのは誰か？取引している団体または個人は「制限」された団体であるか？
- **どのように**: 最終消費 - どのように使われるか？最終消費の形態（可能性のある使用法、意図された使用法）は、規制されているか？

貿易、輸出規制
続き

これは私とどのような関係がありますか?

- 私は、物資、テクノロジー、サービス、データ、資金の国境を越えた移動は、（ジョンソン・マッセイの他の施設またはジョンソン・マッセイの事業所に送る場合でも）、輸出規制の対象となることを認識しています。
- 私は、テクノロジーの移動は、物理的に、電子的に（電子メール等）、書面または口頭のやり取りで、さらには視覚的な観察を通して行なうことができることを認識しています。
- 私は、物資、テクノロジー、サービス、データ、資金の移動が許可されているか定かでない場合、必ず質問します。
- 私は、国籍によって、または、特定国に関連した特定のプロジェクトや取引に参加、協力しているか否かによって、私や私のチームのメンバーに制約が課される可能性があることを理解します。

取引の警告サイン

第三者とのどのような取引ややりとりにおいても、何かが正しくないことを示すサインや兆候がある場合があります。これらは取引の警告サイン、または「レッドフラグ（危険信号）」と呼ばれ、グループ法務やグループ倫理コンプライアンスが調査しなければならないため、必ず知らせてください。取引の警告サインを認識する方法についての詳細は、52ページの例のリストを参照してください。

あなたなら、どうしますか?

Q カナダの新規顧客に初めて触媒を販売し、今後も多額の販売の可能性がある契約の最終段階に入っています。この販売によって、あなたの事業は今年の予算を達成できることになり、またあなたは顧客の希望納期に応えたいと思っています。あなたは詳細を確認するためにバイヤーに電話したところ、そのバイヤーは、キューバとベネズエラの工場で使用する触媒の供給に前向きなサプライヤーをこれまで見つけられなかったと話しました。あなたはこれに驚き、電話の後、あらゆる関連書類を見直しましたが、この2国に言及している書類はありませんでした。

A セクター法務およびグループ倫理コンプライアンスに連絡し、あなたが気付いたことを報告し、販売を進めていいかどうかを質問してください。物資がその国に輸送されるかどうかにかかわらず、制裁国への販売はJMにとって多額の罰金、当社とかかわりたくない他の顧客のビジネスの喪失、ステークホルダー（銀行や物流業者など）の信頼の喪失、評判の毀損につながりかねません。セクター法務およびグループ倫理コンプライアンスは、関与する全当事者について必要なデューデリジェンス（調査）を実施し、販売を許可するかどうか査定し、取引先銀行と協力し、規制当局から供給を続けるために必要な関連する承認を取得することができます。

Q あなたが所属している事業部門が、海外に新しい工場を建設中ですが、貿易規制を考慮する必要があるかどうか確信がありません。

A 生産設備や新工場に出荷される原材料について、輸出入ライセンスが必要となる場合があります。さらに、「移転された技術サービス」や「その国内で提供された技術サービス」について、許可が必要となる場合もあります。グループ法務に連絡してアドバイスを受けてください。

このセクションに関連するジョンソン・マッセイの核となる価値観

- 人類と地球の保護
- 誠意ある行動

問い合わせ先と関連資料

- ジョンソン・マッセイの貿易および輸出規制に関する方針
- ジョンソン・マッセイの貿易関連のコンプライアンスマニュアル
- セクター法務
- グループ倫理コンプライアンス

取引の警告サイン

私たちは常に、取引警告サインまたは「レッドフラグ（危険信号）」に警戒しなければなりません。

あなたが第三者との取引に直接関与していない場合でも、ジョンソン・マッセイがリスクにさらされる可能性がある分野について認識する必要があります。ビジネスはどのような犠牲を払ってでも行うものではないことを覚えておいてください。

取引警告サインとは、取引の何かがおかしい可能性を示す兆候です。それは贈収賄や腐敗行為、金融犯罪、制裁や輸出規制、その他の法律または法令順守の観点から見て間違っていることを示している可能性があります。どの警告サインにも複数の問題が絡んでいる可能性があります。以下は一例です:

- 第三者が、取引開始前のデューデリジェンス（調査）の質問に対して、情報の提供を拒む、または情報の提供が不十分である。
- 以下の支払いの授受をはじめ、第三者による通例ではない支払い構造が要求される、または実施される:
  - 現金または「簿外」取引
  - マネーロンダリング（資金洗浄）や租税回避リスクの高い地域との資金の授受
  - ジョンソン・マッセイと無関係の別の当事者とのやりとり
  - 請求書や領収書のない支払い
- 請求書に十分な記載がないもの、または実際に仕事がなされた証拠がないものに対する支払いが行われる。
- 第三者の仲介者に高額の手数料や総額の支払いが行われる。
- 正当な理由なしに、第三者に高額または頻繁な贈答品や接待、慈善寄付またはスポンサーシップが提供される。
- 第三者の氏名と住所が、取引拒絶の対象者または制裁対象者リストに掲載されているものと類似している。
- 顧客または購入代理業者が製品の最終使途に関する情報の提供に消極的であるか、製品の目的地に関して通常とは異なる住所を提供する。
- 第三者が通常とは異なる納品条件または出荷の手配を要求する（おそらく当社の製品の最終的なユーザーを隠している）。
- 特定の顧客、サプライヤーにとって、またはその顧客やサプライヤーの業種を考慮すると、購買や販売が通常とは異なる。

取引の警告サインがあった場合は、取引を進めず、状況を判断できるグループ法務またはグループ倫理コンプライアンスに報告してください。

Company

私は、ジョンソン・マッセイのブランド、資産、および名声を守ることを誓います

コーポレートセキュリティ	56
情報セキュリティ	59
知的財産	62
事業および財務報告	64
記録の正確性	66
外部とのコミュニケーション	68
ソーシャルメディア	71
内部情報	73

コーポレートセキュリティ

当社では、全員が職場で安全で保護されていると感じることを確認しています。

ジョンソン・マッセイでは、安全な職場環境を提供し、当社が事業を営む全ての場所で、安全に対する脅威を最小化するよう、懸命に努力しています。

当社は安全に対するリスクの管理に有効かつ強力なアプローチを採用することによって、当社の社員、資産、製品、評判を守るよう努力しています。当社はこれを全社にわたる最低安全基準を設置し、それを満たし、措置を適用することによって、事業の継続性を確実にしています。　安全性は常にジョンソン・マッセイの価値観を反映し、社員は一人一人が故意または偶然の現場の安全違反や同僚への脅威から生じるリスクを最小限にとどめる役割を果たします。

個人の安全と出張

ジョンソン・マッセイは、社員の勤務地にかかわらず、どこへ出張しても、直面する安全リスクについて適切な研修とガイダンスを提供しています。私たちは一人一人が直面する安全リスクと、セキュリティインシデントが発生した場合の対処法を確実に認識することに責任を負っています。

ジョンソン・マッセイの社員として、私たちは時には業務のために出張する必要があります。ビジネスの問題は重要ですが、それが個人の安全やセキュリティに優先されることは決してありません。当社は、特定のリスクが高い国々への出張の際は、特に注意する指示事項など、海外出張には全員が出張前に最も総合的なアドバイスと最高の支援を受けられるようにしています。当社の全事業所が少なくとも物理的なセキュリティの最低基準を満たさなければならず、当社の取引先、サプライヤー、請負業者にも同じアプローチを取るように求めています。

あなたがマネージャーである場合、チームが直面するリスクを適切に評価し、チームが適切な研修やガイダンス、サポートが受けられることを確認する責任もあります。

これは私とどのような関係がありますか?

- 私は、高リスク国で働く場合など、勤務地のセキュリティガイドラインを理解し、従います。
- 私は、職場で緊急事態が発生した場合にどうすればいいかを知っています。
- 私は、出張のセキュリティを含め、セキュリティリスクを低減する対策を施し、リスクが明白になった時は、経営陣に報告します。
- 私は、私が保有する資材や機器の安全に責任を負います。
- 私は、資材や製品の在庫管理表を最新で完全な状態に保ちます。

事業の継続性管理

事業の継続性を確保することは不可欠であり、セキュリティリスク問題が発生した時に備えて訓練されている経営陣が事業継続計画の対象としてそれぞれの現場および事務所を毎年査定し、検査しなければなりません。これに関する具体的なガイドラインおよび必要な最低基準は、コーポレートセキュリティチームから入手できます。

コーポレートセキュリティ
続き

あなたなら、どうしますか?

Q 私は間もなく出張する予定があり、出発前に旅行先の安全を確認するように言われました。これはなぜですか?私の上司は私を安全でない地域に行かせないと思うのですが?

A はい。あなたの上司はそうと知りながらあなたを行かせることはありません。しかし、一部の国や地域は特に安全に注意することが推奨されたり、状況が急速に変化したりすることもあります。コーポレートセキュリティまたは勤務先の国のセキュリティマネージャーと連絡する方法を確認し、緊急時にどうすべきかを知ることが大切です。出張に関するセキュリティガイドラインを読み、最新の出張アドバイスや制限を確認してください。

Q 知らない人が、あなたのオフィスで働いています。訪問者用カードを着用していないように見えます。

A 訪問者用カードを着用していない人や、不審な行動をしているような人を見たら、誰を訪問しているのかを丁寧に尋ね、支援を申し出てください。まだ心配であれば、受付に案内してください。あなたの身に危険を感じたら、その人に近寄らず、すぐ警備員に連絡してください。

このセクションに関連するジョンソン・マッセイの核となる価値観

- 人類と地球の保護
- 誠意ある行動

問い合わせ先と関連資料

- myJMのセキュリティ知識に関するウェブサイト
- 出張のセキュリティガイドライン
- セキュリティに関するグループ方針
- グループセキュリティマニュアル
- コーポレート・リスク・保証部門

情報セキュリティ

私たちにはジョンソン・マッセイの情報の安全とセキュリティを守る責任があります。

ジョンソン・マッセイの情報は、私たちが行う全てのことに不可欠です。私たちが送信するEメールから、私たちがする会話まで、情報は会社にとって貴重な資産であるため、私たちはこれを注意して保護し、管理しなければなりません。それをしない場合、情報はリスクにさらされ、当社が効率的かつ安全に事業を行うことができなくなる恐れがあります。

ジョンソン・マッセイでは、当社と当社の取引先の利益を守るために、当社に属する機密情報、または第三者が当社に開示した機密情報を安全かつ厳重に保管します。当社は、承認されている場合、または法律で義務付けられている場合を除き、機密情報を開示せず、開示する場合であっても管理された方法でのみ開示します。

機密情報

機密情報とは、財務情報、特許、ビジネスやマーケティング戦略、予測、ノウハウ、慣行、システムと性能、製品の仕様と価格設定、生産および拡張能力、顧客およびサプライヤーとの取り決め（契約条件を含む）、個人情報を含みます。また、原材料のサンプルやプロトタイプ装置を含む場合もあります。技術に関する機密情報は、企業秘密と呼ばれることがあります。

情報セキュリティ
続き

情報セキュリティとテクノロジーの使用

当社はユーザーIDのセキュリティを維持し、強力なパスワードを作成し、責任のある方法でシステムを使用することによって、当社が責任を持つ、または当社に委託されている情報に対する不正なアクセスを防止する手段を講じなければなりません。

また、ウィルス、マルウェア、スパイウェアがJMのシステムに予期せず侵入することを回避し、JMのITが承認したハードウェア、アプリケーション、ソフトウェア以外は使用しないようにしなければなりません。業務上の観点から見てリンクが妥当なものであるか、送信元をあなたが知っているかどうかを考慮して、Eメールの添付ファイルを開く時や、ハイパーリンクをクリックする際は、常に注意が必要です。

作成、アクセス、維持

新しい情報を作成する時、またはそれを伝達する際は、必ず注意してください。オーディエンスを考え、それがどのように解釈されるか、または誤解されるかどうかを検討します。例えば文書またはEメールで、重要な情報を作成する場合、情報が重要であることを他の人に知らせるべきであるかどうかを決定する責任があります。

情報は使用可能である必要があります。情報は正確で、整理され、現在および将来において、必要な時にアクセスしやすくします。業務記録や個人情報など、当社が保有するあらゆる情報を管理、保護、維持、処分する方法に影響を与える可能性がある法的、および規制の要件の可能性を認識しなければなりません。

これは私とどのような関係がありますか?

- 私は、知らない人からのメールや、身に覚えのないトピックのメールを疑います。
- 私はパスワードを機密情報として扱い、長く強力なパスワードを使用します。
- セキュリティ保護されたIT以外は使用しません。
- 私は、個人のEメールやWhatsAppやWeChatなどのプラットフォームを使用して、機密情報を共有しません。
- 私が情報を提供する相手を知っており、その人がそのデータにアクセス権利があることを確信している場合を除き、電話、対面またはその他の方法で、個人情報または機密情報を提供しません。
- 私は、同僚の安全でセキュリティ保護された職場の慣行を支持し、奨励し、懸念があれば私の上司、現場のセキュリティマネージャー、JMのITサービスデスクに報告します。
- 私は、私が作成するデータの価値について考え、そのアクセスを適切に管理し、安全に維持します。
- 私は、デスクに機密情報を置かず、退社する時は常にノートパソコンをロックします。

あなたなら、どうしますか?

Q あなたは1週間休暇を取ります。信頼する同僚にパスワードを渡して、あなたがいない間にその同僚が重要な顧客のEメールをチェックしたり、アプリケーションにログインしてもいいでしょうか?

A パスワードは絶対に他の社員に渡してはなりません。あなたがいない間に緊急のEメールが来ることが心配であれば、顧客に前もってあなたの不在中の連絡先を知らせるか、Outlookアクセスでメールを同僚に転送する「ルール」を設定することができます。

Q サプライヤーから請求書について、異なる銀行明細を使用して送金するように依頼するEメールを受け取りました。サプライヤーから事前に通知を受け取っておらず、どうすべきか迷いました。

立ち止まって考えましょう。予想していなかったため、疑うのも当然です。それをあなたの上司、現場のセキュリティマネージャーまたはJMのITサービスデスクにすぐに報告してください。

このセクションに関連するジョンソン・マッセイの核となる価値観

- 誠意ある行動
- 革新と改善
- 自己責任と成長

問い合わせ先と関連資料

- myJMのセキュリティ知識に関するウェブサイト
- myJMの知的財産部門に関するウェブサイト
- 知的財産部門
- グループ法務
- 情報セキュリティに関する方針
- 許容される使用に関する方針
- 情報の分類に関する方針
- データ保護に関する方針

知的財産

当社は、研究開発（R&D）への投資を高く評価し、保護しています。

ジョンソン・マッセイでは、新しい製品、プロセス、事業を開発するために、研究開発（R&D）に毎年多額の投資を行なっています。

研究開発は、ジョンソン・マッセイの成長と将来の成功にとって不可欠です。発明、ノウハウ、実験データなどの研究開発プログラムの成果物は、知的財産（IP）と呼ばれます。ジョンソン・マッセイの研究開発投資を保護するために、当社の知的財産を適切に管理し、保護することが重要です。

知的財産は知的財産所有権（IPR）（発明を守る特許、当社のアイデンティティとブランドを保護する商標、コミュニケーション手法を守る著作権等）によって守ることができます。さらに、当社の企業秘密と機密情報は法律によっても保護されます。

当社は他者がジョンソン・マッセイのIPRを尊重することを期待し、それと同じように、他者の正式に登録されたIPRを尊重し、他者から当社に開示された機密情報を当社自身の機密情報を保護するのと同じ方法で保護することを約束しています。

これは私とどのような関係がありますか？

- 私は、他者のIPRを尊重します。
- 私は、一般に入手できるテキストや画像を使用する際、誰かの著作権を侵害していないことを確認します。
- 私は、当社が保護されるべき知的財産を作成した場合、知的財産部門に警告します。

あなたなら、どうしますか?

Q あなたは外部のパートナーと共に、触媒の形成に関する協働プロジェクトに参加しています。この協働を対象とする契約には、守秘義務が含まれています。昼食時、同僚の一人が、別の触媒の形成について彼女が抱えている問題に言及します。あなたはあなたがあなたのコラボレーターから習った形成手法を使えば解決できるかもしれないと考えました。

A 形成手法はコラボレーターの機密情報です。契約における守秘義務は、おそらく、当社は協働以外に受け取った情報の開示または使用はたとえJM内であっても、禁止されています。したがって、同僚に形成手法について話すことは、おそらく契約違反になります。IP部門に連絡して、アドバイスを求めてください。

Q あなたは最近、JMに入社しました。あなたは、以前の職務で行った仕事に非常に密接に関係しているプロジェクトに取り組んでおり、以前の勤務先がそれをどのように解決したかを知っています。必要な作業を迂回して、あなたが以前勤務していた会社のソリューションを使用できますか?

A あなたの前職からの具体的な情報を使用することは、非常に高い確率であなたの前の雇用主に対する守秘義務違反となります。さらに、前の会社が考えたソリューションについて、チーム内の誰かに話すと、それを「汚染」した、つまり、JMが独自に思いついたかもしれないソリューションを使用できないことになります。IP部門に連絡し、情報の性質、あなたの義務について話してください。

このセクションに関連するジョンソン・マッセイの核となる価値観

- 誠意ある行動
- 革新と改善
- 自己責任と成長

問い合わせ先と関連資料

- myJMの知的財産部門に関するウェブサイト
- 知的財産部門
- セクター/ビジネスの知的財産保護に関する方針と、機密情報に関する方針

事業および財務報告

ジョンソン・マッセイの帳簿、経理記録、財務報告は、当社の事業の正確で誠実な状況を反映しなければなりません。

信頼できる財務データは、当社の方針、外部の会計基準、適用される全ての法律や規制を遵守するだけでなく、当社が十分な情報を得た上で事業の意思決定をしたり、当社の評判を維持することを可能にします。

これは私とどのような関係がありますか？

- 私は、経費の請求と、適切な場合はタイムシートを、正直に、注意を払って提出し、それらがジョンソン・マッセイの方針に即していることを保証します。
- 私は、JMのために行なう契約上の責任や承認する取引は、私の権限レベルに則して行い、第三者の関与に関する当社のポリシーを遵守します。
- 私は、JMのためにサービスを購入する時、JMが価格に対する価値を得られるよう、できる限り入札を実施します。
- 私は、全ての取引を正確に、適切な会計期間に、適切な詳細にわたる証拠をつけて、ジョンソン・マッセイの会計方針に従って、記録します。
- 私は、報告書を作成する際、客観性を保ち、バランスを取って良い所だけを強調しないようにします。

あなたなら、どうしますか?

Q 年末が近づき、サプライヤーからの請求書があります。月末までに支払うと、運転資金の目標を達成しなくなります。月末が過ぎるのを待ってから支払うべきでしょうか?

A 請求書は、当社の運転資金にどのように影響するかにかかわらず、その期日に支払うべきです。当社の支払いに関する方針では、期日を経過したら次の支払い実行日に支払うべきです（通常、請求書を受領してから60日後）。そのため、期日がその月の最終支払い日より前であれば、その支払い日に支払うべきです。請求書の期日がその月の最終支払い日より後である場合、次の支払い日（翌月）に支払うのが当社の方針です。これが当社の条項や条件を満たしている限り、これが正しいやり方です。

Q 至急に支払う必要のある請求書を受け取りましたが、あなたの権限を越えていて、あなたの上司は海外に出張中です。すぐに支払わなければ、訴えるとサプライヤーが脅してきました。同僚は、あなたが支払って、後で上司に副署するように頼めばいいと提案しています。

A 全ての請求書は、支払われる前に適切に承認されなければならないため、同僚のアドバイスに従うわけにはいきません。しかしながら、これはよくある事態であるため、ジョンソン・マッセイの方針を順守しながら、許容できる解決法がありそうです。事態が急を要する場合、この様な事態に対する手順を理解している勤務先の財務コントローラーまたはセクターの財務担当取締役に連絡してください。

このセクションに関連するジョンソン・マッセイの核となる価値観

- 誠意ある行動
- 自己責任と成長

問い合わせ先と関連資料

- グループの管理マニュアル
- 勤務先の財務マネージャーまたは財務コントローラー
- 部門の財務ディレクター
- グループ会計

記録の正確性

意図された受取人が誰であっても、文書または記録の目的が何であっても、当社はあらゆる業務記録およびあらゆる種類の報告において、正直かつ正確です。

当社が保有する業務記録、当社が受け取る、または提供する報告に依拠できることが重要です。当社が何かの記録を作成する時（品質テストや製品検査、出勤簿、研修セッションの参加者、情報収集のステップなど）、これを正確かつ正直に行い、当社および他の社員、顧客、サプライヤー、政府機関などのステークホルダーが依拠できるものとすることが必要です。

経済的な利益を意図した当社または個人によって、またはその他の個人的な利益のために記録が変更される場合、
これは詐欺となる場合があり、JMおよび/または個人の社員にとって犯罪となる可能性があります。

これは私とどのような関係がありますか？

- 私は、常に業務情報を正確に、正直に、適時に、あらゆる関連する方針、専門的な基準、現地法に基づいて記録します。
- 私は、決して記録を偽ったり、不適切に改ざんしたり、意図的に誤解を招くような印象を与えることはしません。
- 私は、文書の保持に関する方針に従って、業務記録を単に破棄または削除します。

あなたなら、どうしますか?

Q あなたは品質管理部に勤務しており、テストプロセスの1つであるべき結果が出ない、現実を反映していない、テスト結果が顧客と合意した仕様書に沿っていないと言われました。結果を判断するための計算方法があり、それによると合意した仕様を満たしているため、その数値を記録するように依頼されました。あなたはどうすべきですか?

A これは、虚偽の記録であり、すべきではありません。テストプロセスで、自信を持てる結果が出ない場合、プロセスを変更する、および/または顧客と別の仕様書に合意しなければなりません。これをあなたの上司に報告し、納得できる対応をしてもらえない場合は、意見を率直に述べてください。

Q 受け持ちの業務で処理されるデータに関連して、JMのITチームに情報を提供するように依頼されました。あなたは、なぜこれが必要であるのか理解しておらず、他の作業を完了しなければならず、多忙です。数週間経って、その要請に応えていなかったことに気がつき、保有している記録を確認することなく、記憶に頼って急いで回答しました。

A この状況に対するアプローチとして、これは正しくありません。情報がなぜ必要なのか、またはその作業をどの程度優先すべきかを理解していない場合、JMのITチームおよびあなたの上司に質問して解決してください。JMのITチームは重要な理由から情報を必要としている場合があり（規制当局のためも含まれます）、あなたが提供する情報に依拠する可能性があります。あなたが適切に報告するために時間をとらないと、JMのIT部門は知らないうちに意思決定を不正確または不完全な情報に依拠することになります。

このセクションに関連するジョンソン・マッセイの核となる価値観

- 誠意ある行動
- 自己責任と成長

問い合わせ先と関連資料

- グループ法務
- グループ倫理コンプライアンス

外部とのコミュニケーション

ジョンソン・マッセイでは、当社のビジネスに関する情報を伝達する時、責任を持って行動し、当社の行動が及ぼす結果を考慮することが大切です。

外部とのコミュニケーションは、効果的で、バランスが取れており、明瞭で、一貫性がなければなりません。外部の利害関係者とのやり取りは、透明性が高く、わかりやすく、正確で誤解のないものでなくてはなりません。

ジョンソン・マッセイが、会社としての見解（財務成績、危機管理、事業の展開など）を公式に反映する情報を提供しなければならない場合、会社を代表して話をする権限を与えられた者だけが、これを行うことができます。これに加えて、全てのコミュニケーションは、然るべき代表者によって事前に承認されなければなりません。

当社は、スポンサーシップを申し出たり、会社として宣伝や支持表明をする場合も注意する必要があります。間違った選択をすると、組織または製品がJMのビジョン、戦略、価値観と整合していない場合、当社の評判が傷つきます。常に地域社会への投資に関する方針のガイダンスをご覧ください。

第三者の製品またはサービスを保証することを依頼された場合、非常に慎重に考えなければなりません。第一に、これは、JMはその製品またはサービスに満足しており、他の人に推薦したいと伝えることになります。第二に、保証に合意する場合、第三者が使用する語句が誤解を与えるものではないことを確認しなければなりません。特に、保証の語句は狭義である必要があります。例えば、ジョンソン・マッセイの英国クリザーローで行われた取引がある場合、グループ全体で取引しているような印象を与えてはなりません。疑問があれば、保証に合意しないことです。質問がある場合は、グループのコーポレート・コミュニケーションズにお問い合わせください。

これは私とどのような関係がありますか?

- 私は、具体的に権限を与えられた場合のみ、ジョンソン・マッセイを代表して社外に情報を通達します。
- 私は、私が情報を提供する権限を持たない情報や、社外に情報を提供することに違和感を覚える場合、私の上司、グループのコーポレート・コミュニケーションズ、またはそれに対応できる地位にいる人にその依頼を転送します。
- 私は、ジョンソン・マッセイに関する声明を地域、国内、国際的、または業界のメディアに発表する前に、グループのコーポレート・コミュニケーションズ、または承認する権限を持つ人から許可を得ます。
- 私は、ジョンソン・マッセイを代表するメディア担当に任命された場合、まずメディア広報のトレーニングに参加します。

外部とのコミュニケーション
続き

あなたなら、どうしますか?

Q 記者会見で、報道関係者からジョンソン・マッセイの最近の買収について質問を受けました。あなたはこれに関する知識を持っていて、報道関係者の質問に答えることができると思います。

A このトピックに関して、報道陣と話す権限を与えられていない場合は、丁重にコメントを断わり、事業所の広報担当者か、グループのコーポレート・コミュニケーションズに質問を転送してください。

Q 定期的に取引している顧客が、ジョンソン・マッセイが近日中に発表する財務成績について、あなたに質問しました。あなたは業績は順調だと聞いていて、業績は良好だろうと推測しています。

A ジョンソン・マッセイが正式に業績を発表するまでは、業績についてコメントすることはできないと丁寧に説明してください。

このセクションに関連するジョンソン・マッセイの核となる価値観

- 誠意ある行動
- 革新と改善
- 自己責任と成長

問い合わせ先と関連資料

- myJMのグループ投資家向け広報、およびコーポレート・コミュニケーションズのウェブサイト
- グループ・コーポレート・コミュニケーションズ
- 勤務地の広報担当者

ソーシャルメディア

私たちは、あらゆる形態のソーシャルメディアに掲載する全てのものに責任があります。

ソーシャルメディアは生活の一部であり、友人や同僚との連絡から、新しい人との出会い、最新ニュースまで、あらゆることに使用されています。あなたがTwitter、LinkedIn、Facebook、Snapchat、またはその他のプラットフォームのユーザーである場合、ソーシャルメディアを責任をもって使用することが期待されます。あなたがソーシャルメディアで発言したことは何年にもわたって残り、あなた自身やJMの評判に大きな影響を与えることがあります。

革新的な科学とテクノロジーの企業として、当社は自然と業界内で広範にわたって対話をしています。そして、ソーシャルメディアは当社がパートナー企業と会話をする場所でもあります。当社はそうした議論に関与することを常に奨励していますが、あなたは投稿に対して責任があることを忘れないでください。機密情報は決して共有してはならず、当社の評判をリスクに晒すような発言をしたり、ジョンソン・マッセイ全体を代表して話すことはしないでください。

ソーシャルメディアでは、個人とプロの境界が曖昧であることがあります。いずれかの立場でのリツイートなどのあなたの投稿はリスクが高いため、当社のソーシャルメディアに関する方針で取り上げています。この方針の規則に違反しているものを見かけたら、この情報をJM内の適任者に回送することがあなたの責任です。

これは私とどのような関係がありますか?

- 私は、あらゆる形態のソーシャルメディアに掲載する全てのものに責任があります。
- 私は、外部と情報伝達する場合、適切な判断と常識を適用します。
- 私は、私が掲載したものが長年にわたって、公共の場に留まることを留意します。
- 私は、他人のプライバシーとジョンソン・マッセイの機密情報を保護します。
- 私は、ソーシャルメディアで、決してジョンソン・マッセイを代表して話しません。
- 私は、社員一人一人にジョンソン・マッセイの名声を守る責任があることを認識しています。

ソーシャルメディア
続き

あなたなら、どうしますか?

Q 所属する部門で事業再編が行われており、あなたはこの変化に不満があります。個人的なFacebookのアカウントを通して、友人にあなたの気持ちを共有したいと思っています。

A しかし、Facebookを通してあなたの気持ちを共有したい場合、書く前に慎重に検討してください。この行動規範は、雇用状況について社員が外部に伝えることを、干渉したり、制約したり、禁止する意図はありません。しかしながら、それを行うにあったって、他人への配慮を怠らず、ソーシャルメディに関する方針に記載される情報に留意しなければなりません。懸念がある場合は、直属の上司または人事に直接提起してください。当社の方針は、個人としてと、プロとしてのソーシャルメディアの使用に適用されます。

Q あなたは、ジョンソン・マッセイに関連する技術分野について、ソーシャルメディアにコメントが掲載されているのを見ました。あなたは何か役に立つことを書けると思っています。

A あなた自身とJMの両方のプロファイルを築くため、貢献することが常に奨励されています。ただし、一般に入手できる情報以外は言及しないでください。プロのコミュニティで業務について話し、対話をすることは適切ですが、その際に機密情報や知的財産を開示しないように注意が必要です。JM全体の意見ではなく、あなた自身の見解であることを表明することは特に重要です。

このセクションに関連するジョンソン・マッセイの核となる価値観

- 誠意ある行動
- 自己責任と成長

問い合わせ先と関連資料

- myJMコーポレート・コミュニケーションズのサイト
- ソーシャルメディアに関する方針

内部情報

当社は常に内部情報に関する責任を理解しています。

内部情報は、正確で、一般に公開されておらず、一般に公開された場合、ジョンソン・マッセイの株価に大きな影響を及ぼすことが予想される情報です。

社員は情報が内部情報であるかどうかを確実に判断することは期待されていませんが、少しでも疑問に思う場合は、それを開示委員会（最高経営責任者（CEO）、最高財務責任者（CFO）、総務部長）に通知してください。内部情報は、ジョンソン・マッセイの業績や決算、収益予想、買収、売却等の取引、その他の主要な新規開発に関する情報を含みます。

ジョンソン・マッセイの内部情報に関する方針は、社員と他の人が以下ができるための必須の手続きを定めています:

- 内部情報の可能性があることを見極める。
- 適切な内部チャネルを通じて、問題を速やかにエスカレートさせる。
- 内部情報を保護し、管理する。

内部情報である可能性がある、または内部情報となる可能性がある情報を保有している場合、直ちにジョンソン・マッセイの開示委員会に通知してください。この委員会は、内部情報の存在を特定、監視し、市場への開示を承認する責任があります。

内部情報を保有している時、ジョンソン・マッセイの株式（またはその他の金融商品）を取引してはなりません。その情報を開示してはならず、第三者にも同じことを奨励してください。

内部情報
続き

当社が活動している多くの国において、インサイダー取引は犯罪です。

内部情報にアクセスできる社員は、情報が適切に保管、保護、管理され、機密が維持されていること、内部情報に不正なアクセスがないことを確認しなければなりません。

当社では、機密情報にアクセスできる人の機密リストがあります。この対象は内部情報ではありませんが、将来内部情報となる可能性があります。機密リストにあなたの名前がある場合、事前に承認が必要になるなど、JMの株式の取引も制限されることがあります。あなたの名前が機密リストに含まれる場合、その結果あなたに株式の取引制限がかかる場合は通知します。

これは私とどのような関係がありますか？

- 私は、内部情報を保有している間、ジョンソン・マッセイの株式を取引しません。
- 私は、内部情報となる可能性がある情報を保有している間、私に株式の取引制限が課せられる場合、事前に承認を得ることなくジョンソン・マッセイの株式を取引しません。
- 私は、内部情報を保有している間、第三者にジョンソン・マッセイの株式の取引を奨励したり、依頼したり、指示したりしません。
- 私は、ジョンソン・マッセイの株式取引規約およびその他の株式取引制限が私に適用されると通知された場合、それに従います。
- 私は、ジョンソン・マッセイについての間違った情報を流布することによって、市場における不正行為や相場操作を行ないません。

あなたなら、どうしますか?

Q あなたはジョンソン・マッセイの株価に影響を及ぼす可能性のある企業買収の職務に携わっているため、あなたには株式取引制限が適用されると連絡を受けました。一方で、あなたの父親は近い将来ジョンソン・マッセイの株式に投資すべきかどうか、あなたに尋ねます。

A ジョンソン・マッセイの株式に投資すべきかどうかについて、あなたが保有している可能性がある内部情報に基づいて、誰かを手助けしてはいけません。あなたの父親は自分で決めるか、独立したアドバイスを受けて、判断すべきです。

Q あなたは職務の一環として、一般に入手できない機密情報を入手できますが、この情報が公表されるとジョンソン・マッセイの株価に影響するかどうかについてはわかりません。あなたはもうすぐ休暇に出かける予定で、ジョンソン・マッセイの株式を一部売却してその費用に充てたいと思っています。

A あなたが入手できる機密情報が内部情報とみなされるかどうか、カンパニーセクレタリーまたはグループ法務部からアドバイスを受けるべきです。内部情報とみなされる場合、残念ながらこの段階で株式を売却することはできません。

このセクションに関連するジョンソン・マッセイの核となる価値観

- 誠意ある行動
- 自己責任と成長

問い合わせ先と関連資料

- カンパニーセクレタリー
- グループ法務

Planet

私はジョンソン・マッセイのサステイナブルなビジネス構築計画を支持することを誓います

当社のサプライチェーンの完全性	78
環境	81
プロダクト・スチュワードシップ（製品の総合安全管理）	83
地域社会への投資	85

当社のサプライチェーンの完全性

当社はサプライヤーに対してビジネスに対する倫理的で持続可能なアプローチを求めます。

当社の目的は、当社が購入するあらゆる原材料やサービスを当社が責任をもって調達することです。

当社のサプライヤー行動規範は、人権、労働慣行、安全衛生、環境保護、ビジネス倫理に関連し、サプライヤーに求めることを規定しています。特に、国際労働機関のコア・コンベンション、国連（UN）のグローバル・コンパクト、国連の「ビジネスと人権に関する指導原則」に定義される原則を全てのサプライヤーが支持することを求めます。当社は全てのサプライヤーの事業運営に適切である場合、環境管理のISO14001認証を達成するよう奨励します。

当社はリスクが高いサプライチェーンにこれらの問題の兆候を見極めることによって、世界的な問題である現代の奴隷や人身売買に対応することを約束しています。当社は適用される法的要件に従って、毎年この分野における進捗を公表しています。

当社は以下を約束します。

- サプライヤー行動規範を新規および既存のサプライヤーに適用する。
- 既存のサプライヤーにおいて、サプライヤー行動規範が遵守されていることを確認し、要件に満たない場合は、そのビジネス手法の改善を手助けするよう協力する。
- 当社のサプライチェーン全体で、サプライヤー行動規範の遵守の達成における進捗について、全てのステークホルダーに公正に報告する。
- 当社のサプライチェーンを通じて購入した製品の持続可能なビジネス手法についての情報を顧客から要求された場合は、迅速に対応する。
- 世界における現代の奴隷および人身売買の根絶に貢献する。

これは私とどのような関係がありますか?

- 私は、サプライチェーン内で協働する人々がサプライヤー行動規範を知り、それがどのように適用されるかを知っていることを確認する責任があります。
- 私は、ジョンソン・マッセイの事業部門またはバリューチェーンのどこであろうと、現代の奴隷や他の労働に関連する虐待に関する懸念があれば、それを提起する責任があります。
- 私は、JM製品の原材料の調達先に関する顧客からの情報の要求に前向きに対応し、必要に応じて助言を求める責任があります。

当社のサプライチェーンの完全性
続き

あなたなら、どうしますか?

Q あなたは新規サプライヤーとの取引を開始するところですが、新聞記事で、サプライヤーが契約している清掃作業員は請負業者から最低賃金を支払われておらず、またこの仕事を自由に辞めることができないという内容を読みました。

A ジョンソン・マッセイは、サプライヤーが奴隷的または強制的な労働力を使用しないことを確認することを約束しています。ラインマネージャーに意見を率直に述べるか、グループ法務またはグループ倫理コンプライアンスに連絡し、問題をさらに調査してもらってください。

Q 顧客から連絡があり、ジョンソン・マッセイの紛争鉱物の使用についての宣誓を求められました。あなたはどうしますか?

A ジョンソン・マッセイは当社の顧客に対して透明性をを約束し、同時に当社のサプライヤーも当社に対してそうであることを求めてます。また、常にこのような要求に対して正直に対応することを心掛けています。「紛争鉱物」と言う用語には、国際的に非常に特別な定義があります。顧客の要求に適切に対応する方法については、セクターのサステナビリティ責任者またはグループ・サステナビリティにお問い合わせください。

このセクションに関連するジョンソン・マッセイの核となる価値観

- 人類と地球の保護
- 誠意ある行動
- 協働
- 自己責任と成長

問い合わせ先と関連資料

- myJMのサステナビリティのウェブサイト
- myJMグループ倫理コンプライアンスのサイト
- JMの現代の奴隷に関する声明
- グループサプライヤー行動規範
- グループ倫理・持続可能な調達に関するポリシー
- グループ・サステナビリティ
- グループおよび勤務先の人事
- グループ倫理コンプライアンス
- グループ法務

Environment

当社はグローバル企業として、当社の社員と地球を保護する義務を認識しています。

さらに、当社のビジネスを維持するための限られた資源を保護し、これらの資源を現実的に可能な限り、最大限保護する方法で活動する義務があります。少なくとも、関連する国と地域の環境に関する法律、規制に従って活動します。可能な場合は、当社が環境に与える影響を低減するために、より高い基準を適用します。

当社の事業において、当社は有害化学物質、水、廃棄物を、適切に把握・管理します。許可や法令に基づいて当社が義務を負う順守すべき制限を超えないことを確実に実行し、できる限り固体および液体の廃棄物および大気放出を最小になるように努めます。

これは私とどのような関係がありますか?

- 私は、できる限り廃棄物を最小限にし、可能な場合には素材を再生、再利用し、必要な時にのみ出張します。
- 私は、勤務先の環境保護基準と資源利用基準に従います。
- 私は、機器を正しく操作し、インフラを保全し、正しく校正、整備されたセンサーおよびその他の保護具のみを使用します。
- 私は、環境、安全衛生への影響と法令に照らして、工場や生産工程の変更（または変更の可能性）を全て評価します。

あなたなら、どうしますか?

Q 新しい事業施設の開設を目前にして、まず大気放出許可を得る必要があると忠告を受けました。許可を取得していると、事業施設の開設が遅れることになります。

A 最低でも、当社の事業施設は適用される法律や規制に常に従わなければなりません。したがって、規制上の許可を全て取得するまで、操業を開始できません。別の許可を取得する必要があることをシニアマネジメントが認識するように、すぐに意見を率直に述べてください。

Q 定期点検中に、有害物質貯蔵タンクに支障が出始めていることが確認されました。

A 当社は、有害物質が漏れないよう安全に保管するなど、責任を持って管理することを徹底します。発見した支障について直ちに意見を率直に述べ、タンクが修理または交換されるようにし、人材と環境を保護してください。

このセクションに関連するジョンソン・マッセイの核となる価値観

- 人類と地球の保護
- 誠意ある行動
- 革新と改善

問い合わせ先と関連資料

- myJMのEHSサステナビリティのサイト
- グループEHSディレクター/マネージャー
- 現場およびセクターの各EHSマネージャー
- グループ・サステナビリティ

プロダクト・スチュワードシップ（製品の総合安全管理）

当社は製品の全ライフサイクルを通じて、当社は責任を持たなければならないことを理解しています。

当社は、理想的な技術を実現できる最も安全な化学製品や製造工程を使用することにより、当社の顧客、当社製品のユーザー、および環境を保護する意向です。当社の化学物質のプロダクト・スチュワードシップに対する約束は、当社の持続可能性に関する目標の重要な要素です。

この約束の一環として、当社は当社が使用、生産するあらゆる化学物質は責任をもって管理しなければならないことを認識しています。当社が顧客に供給する製品は、しばしばユーザーに供給する最終製品の重要な部分を形成しています。当社は高い基準を設定しています。 当社の顧客は、当社が当社製品に内在する危険を理解しており、その使用を理解し、それに伴うリスクの管理を援助することができる証拠を見たいと考えています。

そのために、当社は次のことを行います。

- 各拠点における化学物質が、人体の健康と環境に及ぼす危険を認識し、理解します。
- 各事業所の化学物質に関する危険性について、明確な情報を伝達します。
- ライフサイクルのアプローチを採用し、各段階（研究、開発、商業化、生産中止）で当社の製品が安全衛生や環境に及ぼす影響を評価します。
- 有害な化学物質や製品を技術的に同等（またはより優れたもの）で、より安全な代替品に置き換える機会を模索します。
- 当社の事業活動、購買、物資の取扱いと供給に適用される化学物質管理法令を全て順守することを保証します。

これは私とどのような関係がありますか？

- 私は、化学製品を購入、製造、供給する前に、適切な安全性の評価と規制の見直しを完了します。
- 私は、私の作業現場で取り扱われる化学物質に関連する危険を認識しており、私自身と同僚を保護する安全性推奨に従います。
- 私は、化学製品の取り扱い/使用が実際に安全ではない、または安全ではない可能性がある状況に注意を払い、懸念を適切に提起します。

プロダクト・スチュワードシップ（製品の総合安全管理）
続き

あなたなら、どうしますか？

Q 主要な原材料を提供する別のサプライヤーが見つかりました。サプライヤーの認定手続きを通して、サプライヤーが活動する国における化学物質の登録要件を満たしているかどうか疑問が生じました。JMはこの要件に従う義務はありません。

A 当社は誠実に行動することを約束しています。これには、サプライチェーンの企業を規制遵守義務を遂行させることも含まれます。当社の顧客はこういうことも期待しています。サプライヤーとその法的要件について話し合ってください。実際にその法律がこの件に適用され、サプライヤーがそれを順守できない場合、当社は別のサプライヤーを探さなければなりません。当社は法律を順守しないサプライヤーとは取引できません。

Q 生産現場に新しい製造プロセスが導入され、あなたが取り扱ったことがない原材料を使用します。サプライヤーの安全データシートには危険や安全な取り扱い方法に関して限られた情報しかありません。納期保証を満たすため、生産開始を迫られています。

A 意見を率直に述べてください。現場の安全衛生担当者の注意を喚起してください。担当者は適切な安全情報があることを確認し、その原材料の取り扱いが社員や環境をリスクに晒すことがないようにしなければなりません。情報が不足している場合、JMはあらゆるリスクが適切に理解されるまで、慎重なアプローチを取ります。

このセクションに関連するジョンソン・マッセイの核となる価値観

- 人類と地球の保護
- 誠意ある行動
- 革新と改善
- 自己責任と成長

問い合わせ先と関連資料

- myJM のプロダクト・スチュワードシップのサイト
- グループのEHS管理フレームワーク（該当するプロダクト・スチュワードシップと化学物質曝露管理に関する方針およびガイダンスを含む）
- グループのプロダクト・スチュワードシップ・マネージャー
- 現場およびセクターのプロダクト・スチュワードシップおよび規制関連業務チーム

地域社会への投資

当社では、地域社会へ投資することが、当社が活動する地域に対する社会的貢献の重要な一環であると信じています。

当社は、雇用者としてだけではなく、地域社会と協力し、そこに資金や時間を投資することによって、地域社会の社会的、経済的な発展に重要な貢献をすることができます。また、若者のためのキャリアとして科学を推進することにより、当社のビジネスの将来の成長を援助する意向です。これらの目的を達成するために、ジョンソン・マッセイはすべての事業所が、地域社会への投資プログラムに着手することを奨励します。さらには、社員全員が地域社会を支援するボランティア活動に時間を費やし、社会的大義のために資金を調達することも奨励し、支援しています。

地域社会への投資
続き

当社の地域社会への投資方針は、活動内容、支援対象者、従うべき基準を規定します。これは当社の慈善活動への取り組みと貢献が、ジョンソン・マッセイの全般的な方針に矛盾せず、当社の評判を傷つけないようにするためです。

JMでは全社員に年2日間のボランティア有給休暇が与えられます。詳細は、社員のボランティアに関する方針に記載されています。この制度を通じて、JMの持続可能な事業目標である、2025年までに累積ボランティア50,000日を達成できます。

さらに、JMは社員が集めた一人当たり年間合計1,000ポンド（または現地通貨相当額）までに対し、同額を寄付しています。

これは私とどのような関係がありますか？

- 私は、私の勤務先の地域社会への投資プログラムに参加し、地域社会や慈善団体でボランティア活動をしたり、慈善団体のための募金活動に参加したりする方法を知っています。
- 私は、慈善事業への寄付を含む、地域社会への投資を確約する前に、グループの地域社会への投資に関する方針および社員のボランティアに関する方針に従うことを確認します。
- 私は、個人として行う市民活動または政治活動に、ジョンソン・マッセイを巻き込みません。

あなたなら、どうしますか?

Q あなたが関わっている慈善団体が、科学教育団体と提携し、地元の学校でサイエンス・フェアを計画しています。あなたは、ボランティアとして参加したいのですが、サイエンス・フェアがある日は勤務日です。

A あなたの上司に、その行事の背景とあなたが参加したいという希望を説明し、myJMを通して、オンラインで参加許可申請を送信してください。または、ラインマネージャーや人事担当者にオンライン申請を代わりにしてもらうこともできます。

Q あなたの事業所は、最近ジョンソン・マッセイに買収されましたが、地域社会への投資プログラムがありません。あなたは、ジョンソン・マッセイが地域社会に大きな影響を与えて欲しいと願っています。

A あなたの関与度の希望によりますが、あなたの事業所における地域社会への投資に関する主な窓口の役割である 'Community Champion' の候補として考慮されることに関心があるかも知れません。

このセクションに関連するジョンソン・マッセイの核となる価値観

- 人類と地球の保護
- 誠意ある行動
- 革新と改善
- 自己責任と成長

問い合わせ先と関連資料

- グループの地域社会への投資方針
- JM北米地域社会への投資ボランティアに関する方針
- 社員のボランティアに関する方針
- 勤務先の地域社会後援企業
- グループ・コーポレート・コミュニケーションズ

行動規範のトピックと方針のガイド

行動規範のセクション	トピック	ポリシーとリソース
People 私は安全に業務を行い、他者の権利を尊重することを誓います	安全衛生	• 環境・労働安全衛生（EHS）に関するグループ方針 • 人命救助に関するグループ方針
	前向きな職場環境	• 協働に関するグループの人事方針 • 機会均等に関するグループの人事方針
	データの保護	• データ保護に関する方針 • データのプライバシー通知 • 情報セキュリティに関する方針
	人権	• 協働に関するグループの人事方針 • 機会均等に関するグループの人事方針 • Johnson Matthey Plcの現代の奴隷に関する声明 • ジョンソン・マッセイのサプライヤー行動規範
	利益相反	• 利益相反に関するポリシー • 各地の贈答品および接待に関する規則 • 購買に関するグループ方針
Market 私は、責任を持って公正に、そして合法的に業務を遂行することを誓います	第三者	• 贈収賄および腐敗行為防止（ABC）に関するグローバル方針 • グローバルリスクの高い取引に関する方針および手続き • 金融犯罪およびマネーロンダリング（資金洗浄）防止に関するグループ方針 • 貿易および輸出規制に関するグループ方針 • 全ての関連するデューデリジェンス（調査）の手続き • ジョンソン・マッセイのサプライヤー行動規範
	贈収賄と腐敗行為	• 贈収賄および腐敗行為防止（ABC）に関するグローバル方針 • リスクの高い取引に関するグローバル方針および手続き • 第三者の仲介に関するリスクの査定プロセス
	贈答品と接待	• 贈収賄および腐敗行為防止（ABC）に関するグローバル方針 • 各地の贈答品および接待に関する規則
	公正な競争	• 競争法に関するグローバル方針およびガイダンス • JMの競争法ガイドライン
	金融犯罪	• 金融犯罪およびマネーロンダリング（資金洗浄）防止に関するグループ方針
	貿易、輸出規制	• 貿易および輸出規制に関するグループ方針 • ジョンソン・マッセイの北米輸出入貿易コンプライアンスマニュアル • 手荷物に関するグループ方針

倫理規範のセクション	トピック	ポリシーとリソース
Company 私は、ジョンソン・マッセイのブランド、資産、名声を守ることを誓います。	コーポレート・セキュリティ	• セキュリティに関するグループ方針 • データ保護に関する方針 • 情報セキュリティに関する方針
	情報セキュリティ	• 許容される使用に関する方針 • 情報セキュリティに関する方針 • 情報の分類に関する方針 • データ保護に関する方針
	知的財産	• 公開の承認プロセス • 発明開示フォームの提出方法 • セクター/事業の知的財産（IP）保護および機密情報に関する方針
	事業及び財務報告	• グループの管理マニュアル • グループの承認ステートメント • 地域グループの出張及び経費に関する方針
	記録の正確性	• グループの倫理コンプライアンスに連絡する
	外部とのコミュニケーション	• 外部とのコミュニケーションに関する方針
	ソーシャルメディア	• ソーシャルメディアのガイドライン
	内部情報	• 内部情報に関する方針 • ジョンソン・マッセイの株取引に関する規範
Planet 私はジョンソン・マッセイのサステイナブルなビジネス構築計画を支持することを誓います	当社のサプライチェーンの完全性	• Johnson Matthey Plcの現代の奴隷に関する声明 • ジョンソン・マッセイのサプライヤー行動規範 • ジョンソン・マッセイの紛争鉱物への対応
	環境	• グループの環境・労働安全衛生（EHS）に関する方針 • 人命救助に関するグループ方針 • エネルギーの管理に関する方針 52ページ • サステナビリティに関するグループ方針 • 2025年に向けたサステナブルな事業の目標
	プロダクト・スチュワードシップ（製品の総合安全管理）	• プロダクト・スチュワードシップ（製品の総合安全管理）に関する方針 • サステナビリティに関するグループ方針 • 2025年に向けたサステナブルな事業の目標 • 新製品導入（NPI） – プロダクト・スチュワードシップ（製品の総合完全管理）に関する方針 • 規制物質管理（RSM）に関する方針 • ジョンソン・マッセイのサプライヤー倫理規範 • グループの購買に関する方針 • 第三者の仲介に関するリスクの査定プロセス
	地域社会への投資	• 地域社会への投資に関する方針 • JM北米地域社会投資ボランティアに関する方針 • サステナビリティに関するグループ方針 • 2025年に向けたサステナブルな事業の目標

当社の方針はいずれも、myJMのグループ倫理コンプライアンスのサイトからご覧いただけます。

Johnson Matthey
Inspiring science, enhancing life